

湯前町まちづくりアンケート調査  
報告書

令和5年11月

熊本県 湯前町

# I 調査概要

## 1 調査の目的

本町では今年度、新しいまちづくりを進めるための指針となる、「第6次湯前町総合計画」基本計画（後期）（計画期間：令和6年度～令和9年度）を策定するにあたり、その計画に盛り込む施策を検討するための基礎資料とすることを目的として実施。

## 2 調査時期

令和5年7月に実施

## 3 調査対象

18歳以上の方で無作為に抽出した1,194人を対象として実施

## 4 調査方法

郵送による配布、区長による回収、または湯前町役場へ直接提出

## 5 回収状況

対象者 1,194人

回収数 573（うち白紙3）

回収率 48.0%

※アンケートの回答の中で個人あるいは、特定の法人等を指している文言等は報告書への掲載を控えさせていただきます。

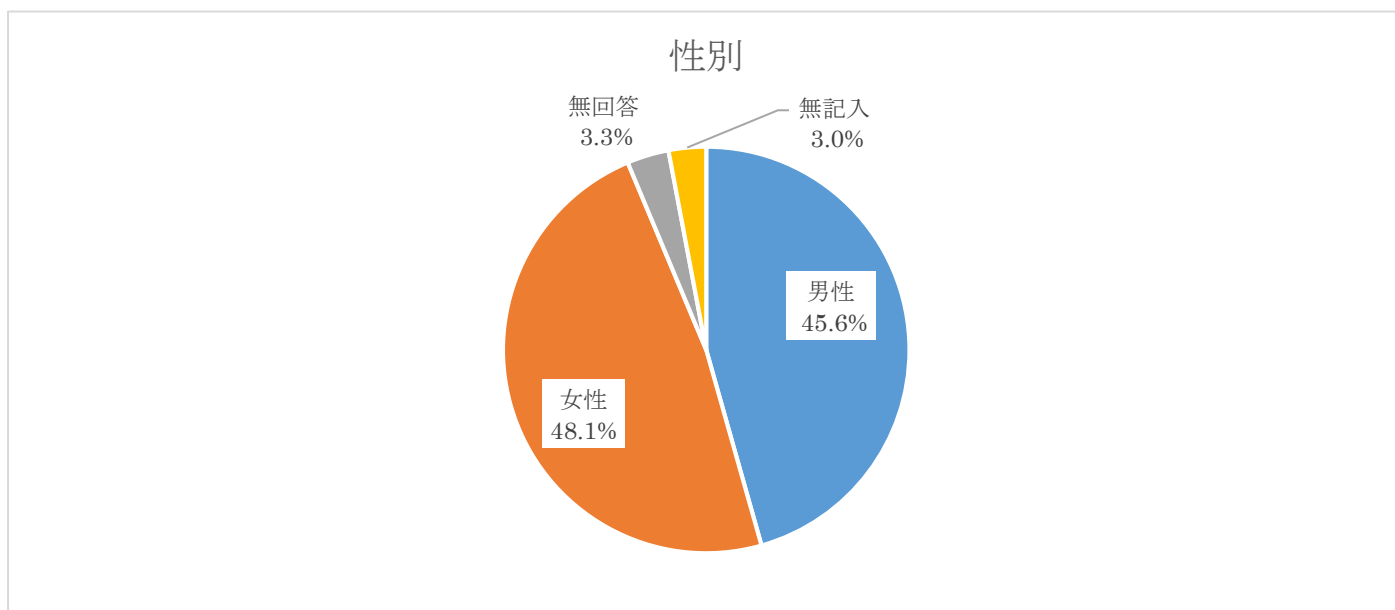
## Ⅱ 調査結果

はじめに、あなたご自身のことについておたずねします。

問1 あなたご自身のことについて、それぞれの項目ごとにあてはまる番号を選んで1つに○印をつけてください。

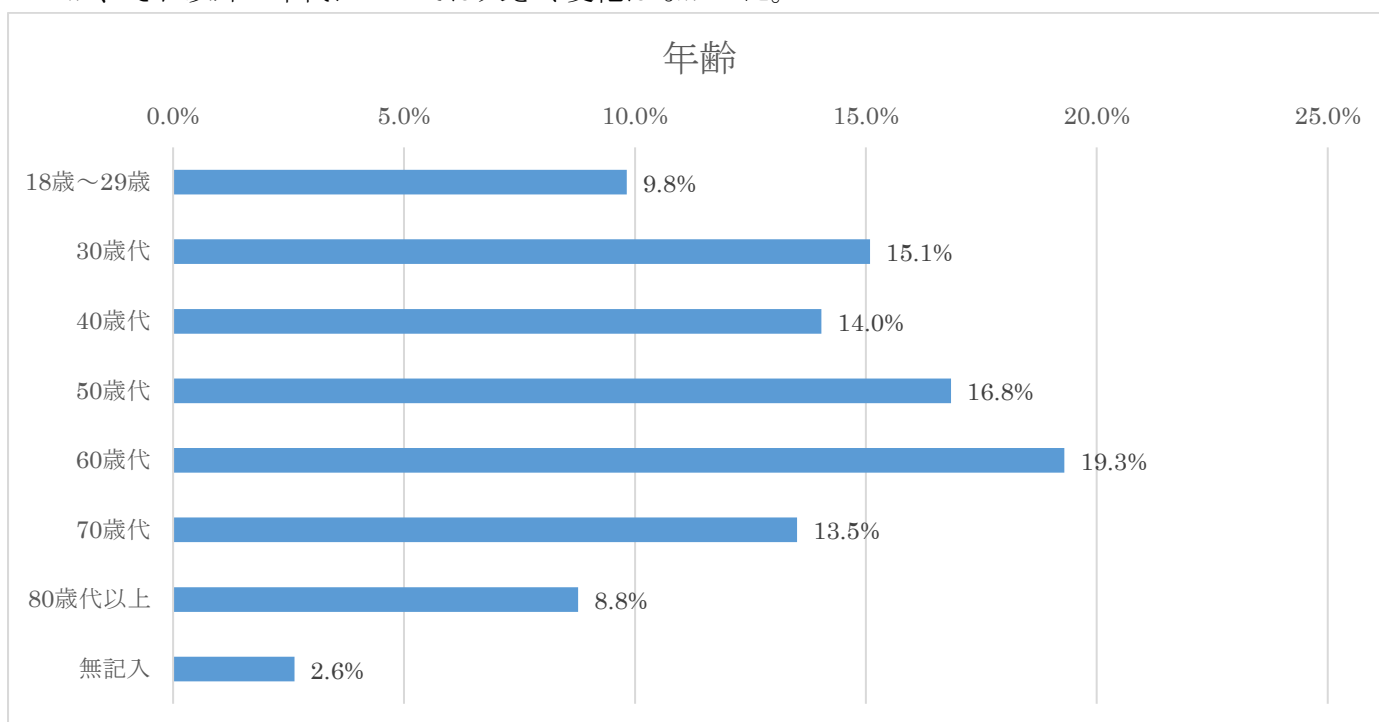
### (1) あなたの性別

性別については「男性」が48.1%、「女性」が45.6%となっている。



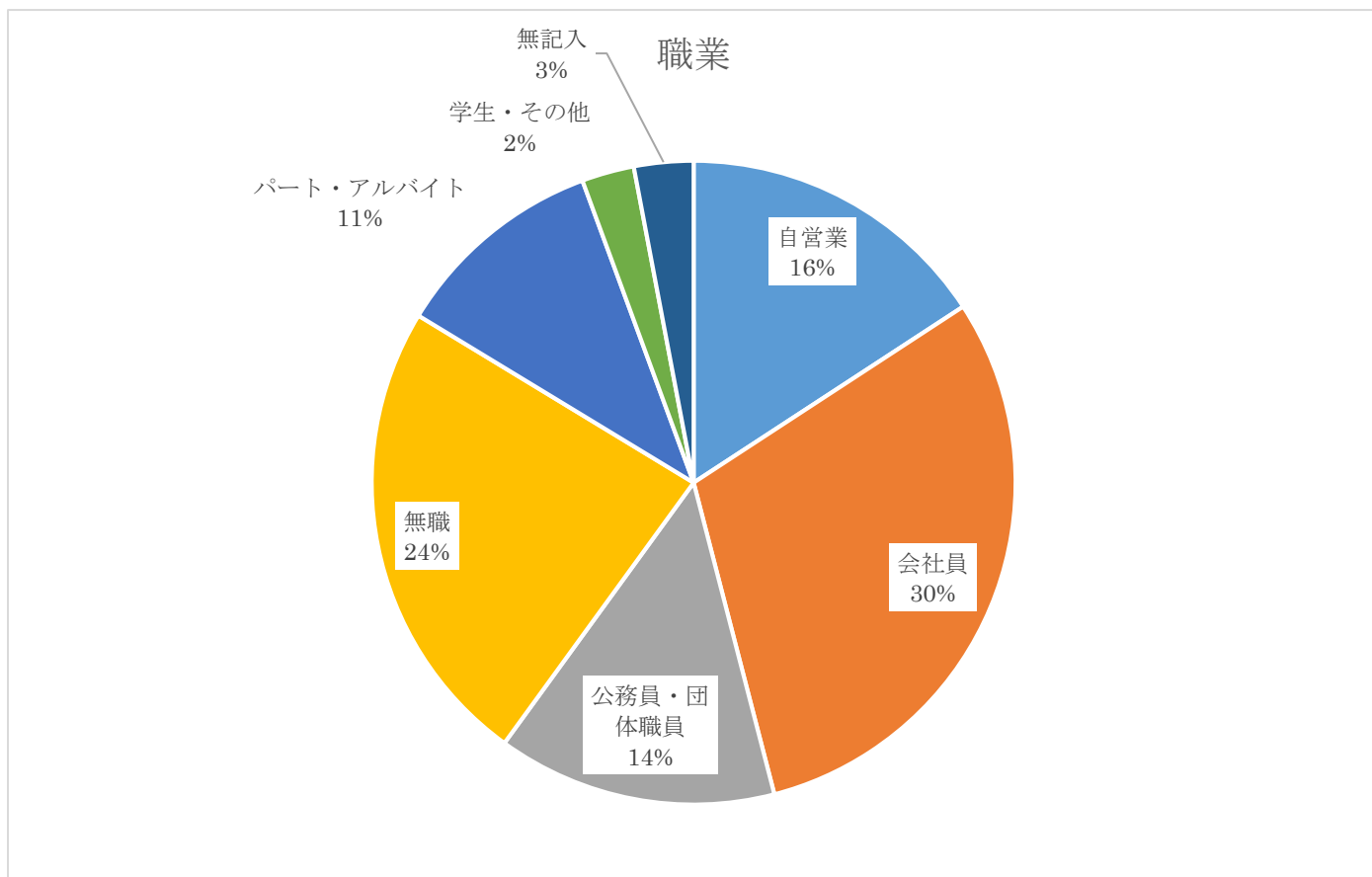
### (2) あなたの年齢

今回のアンケートは年代ごとの任意抽出としたこともあり、18歳～29歳と80歳以上が少なかったが、それ以外の年代については大きく変化はなかった。



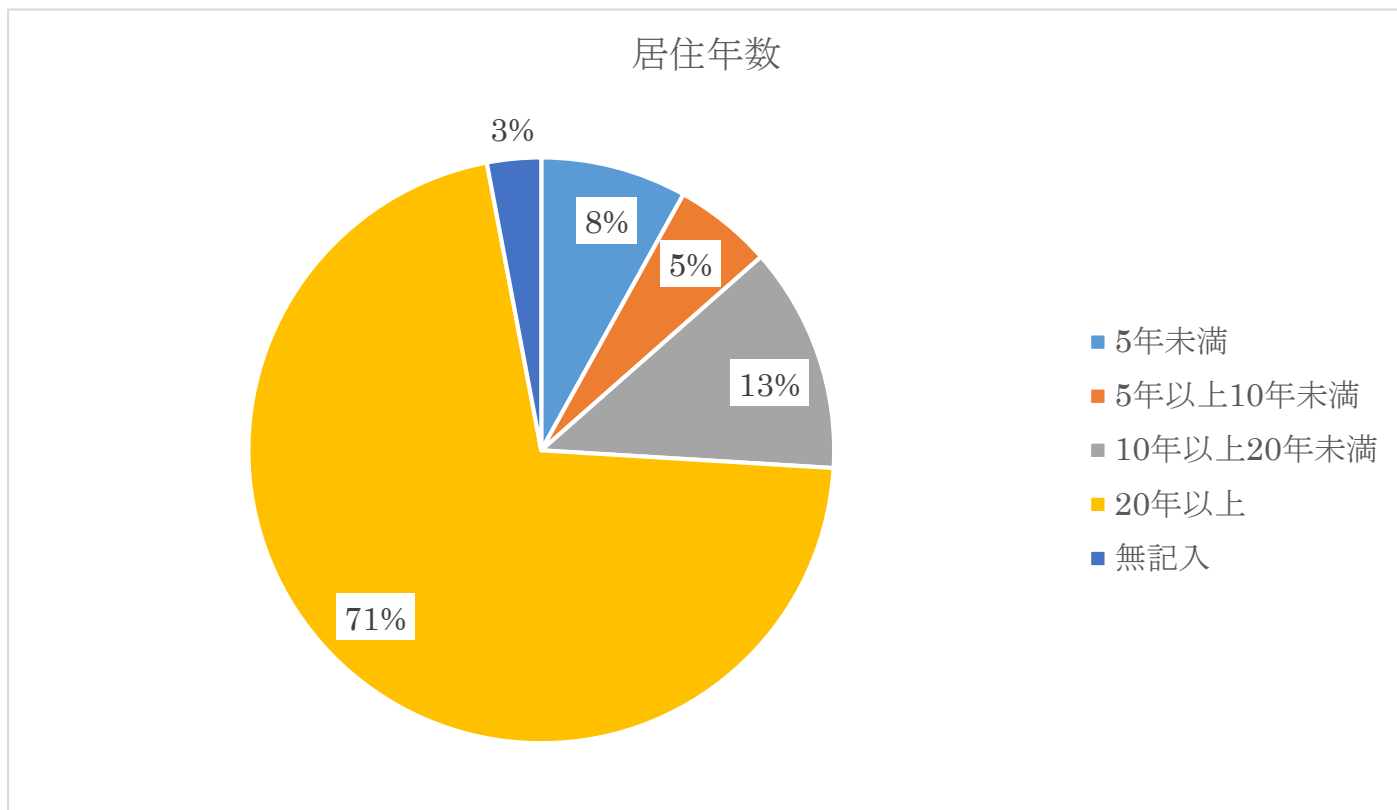
### (3) あなたの職業

会社員が最も多く 30%を占めており、次いで無職 24%、自営業 16%となっている。



### (4) あなた湯前町での居住年数（通算年数）

居住年数 20 年以上が 71%と大半を占めている。

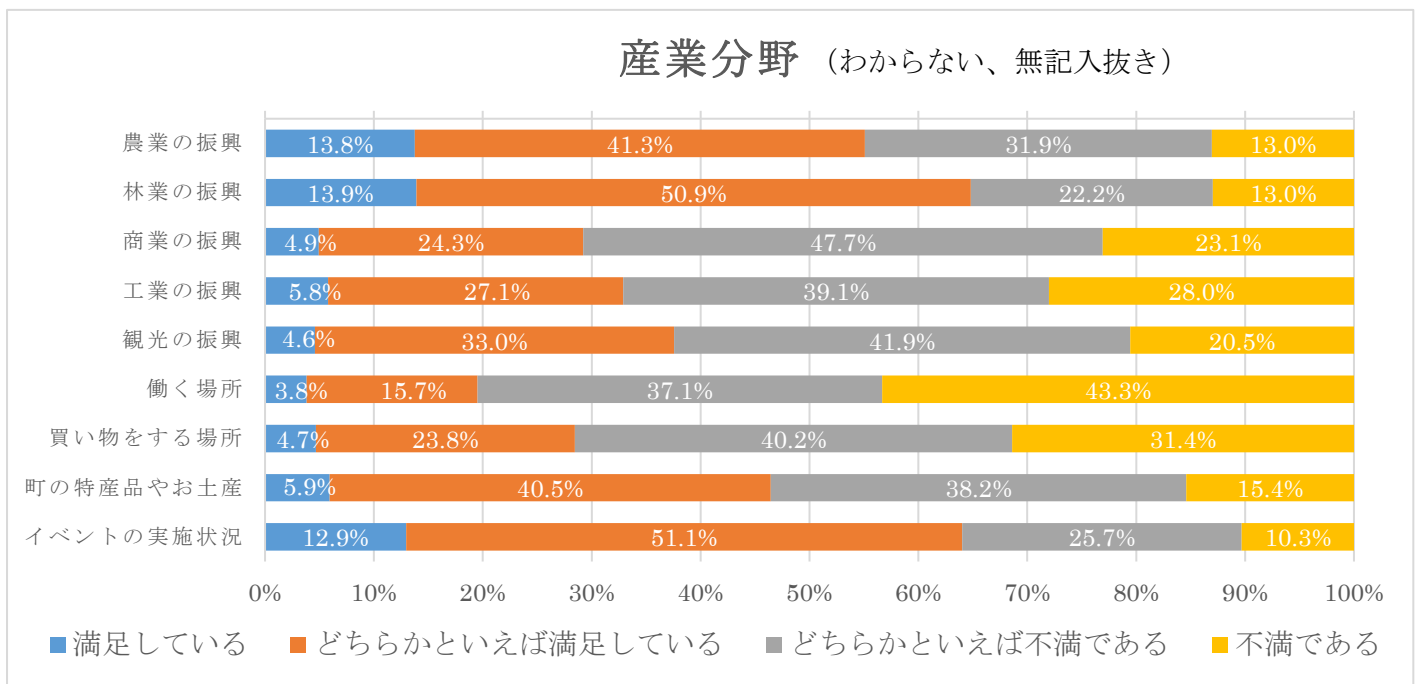
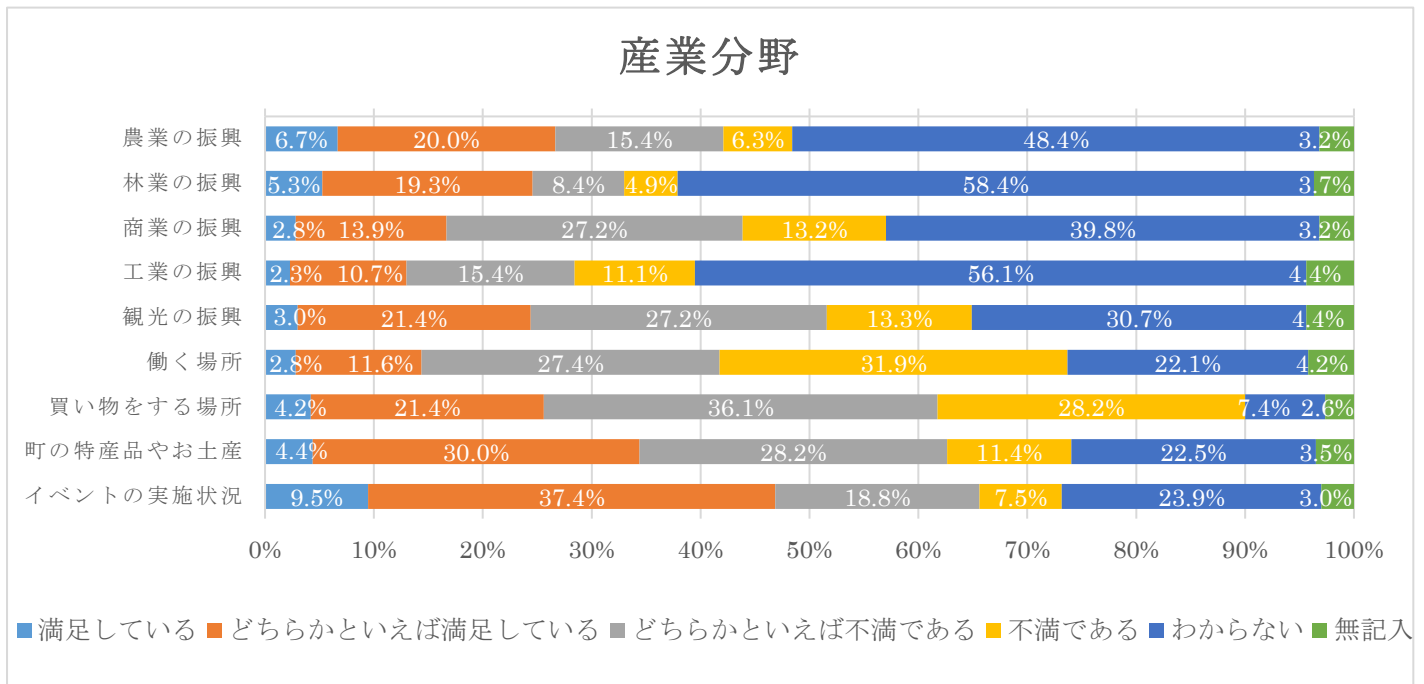


まちの現状についておたずねします。

問2 あなたは、湯前町の現状について、どの程度満足していますか。それぞれの分野について、あてはまる番号1つに○印をつけてください。

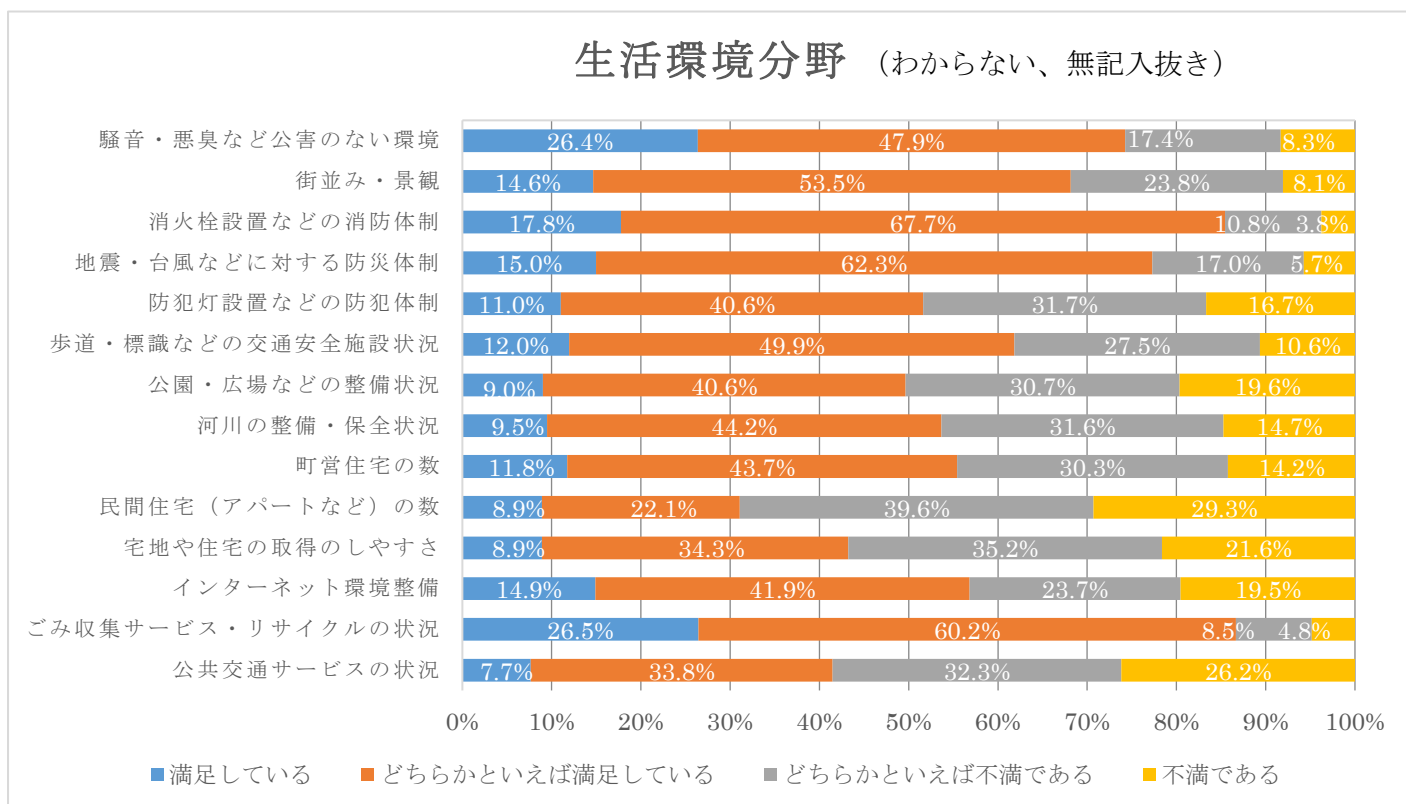
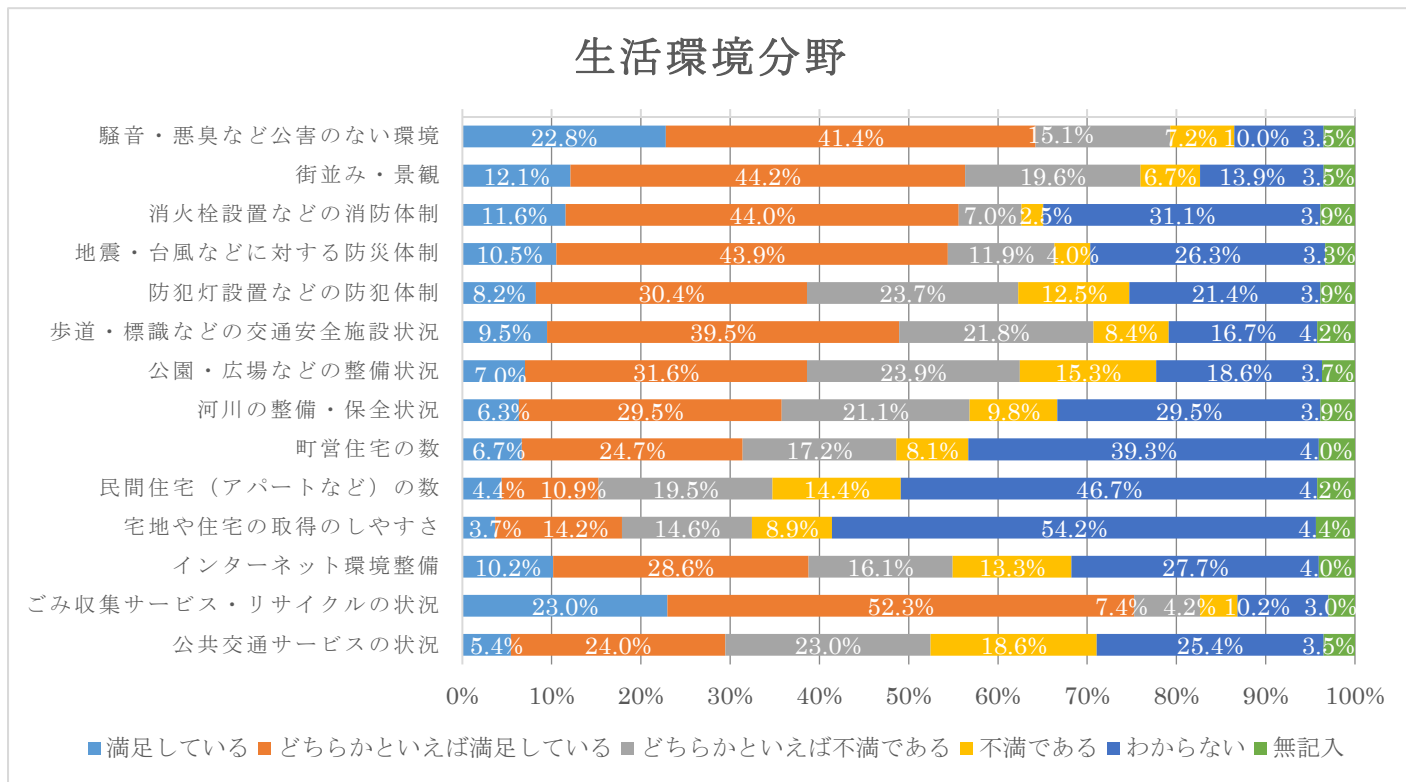
【産業分野】

「農業の振興」から「工業の振興」までについては、「わからない」との回答が多かったため、「わからない」と「無記入」を抜いたもので見ていくと、「農業の振興」と「林業の振興」、「イベントの実施状況」は満足度が50%を超えているが、その他は50%以下となっており、特に「働く場所」については19.5%と満足度が低くなっている。なお、「農業の振興」の満足度が50%を超えた理由としては、農業機械導入補助や原油価格等高騰支援など、農業者に対する各種支援策を町単独事業で行っていることもあり、この満足度につながったのではないかと考えられる。



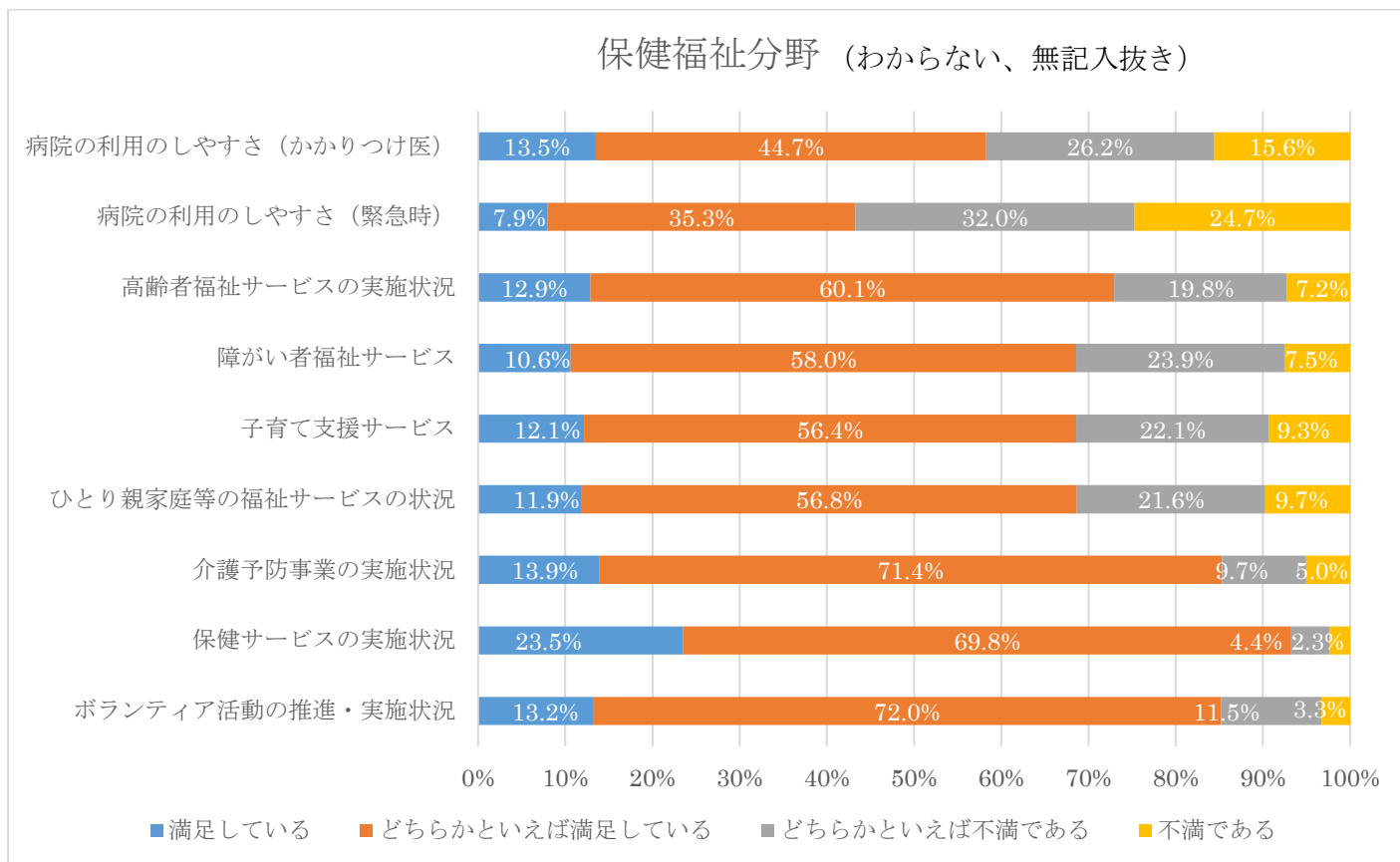
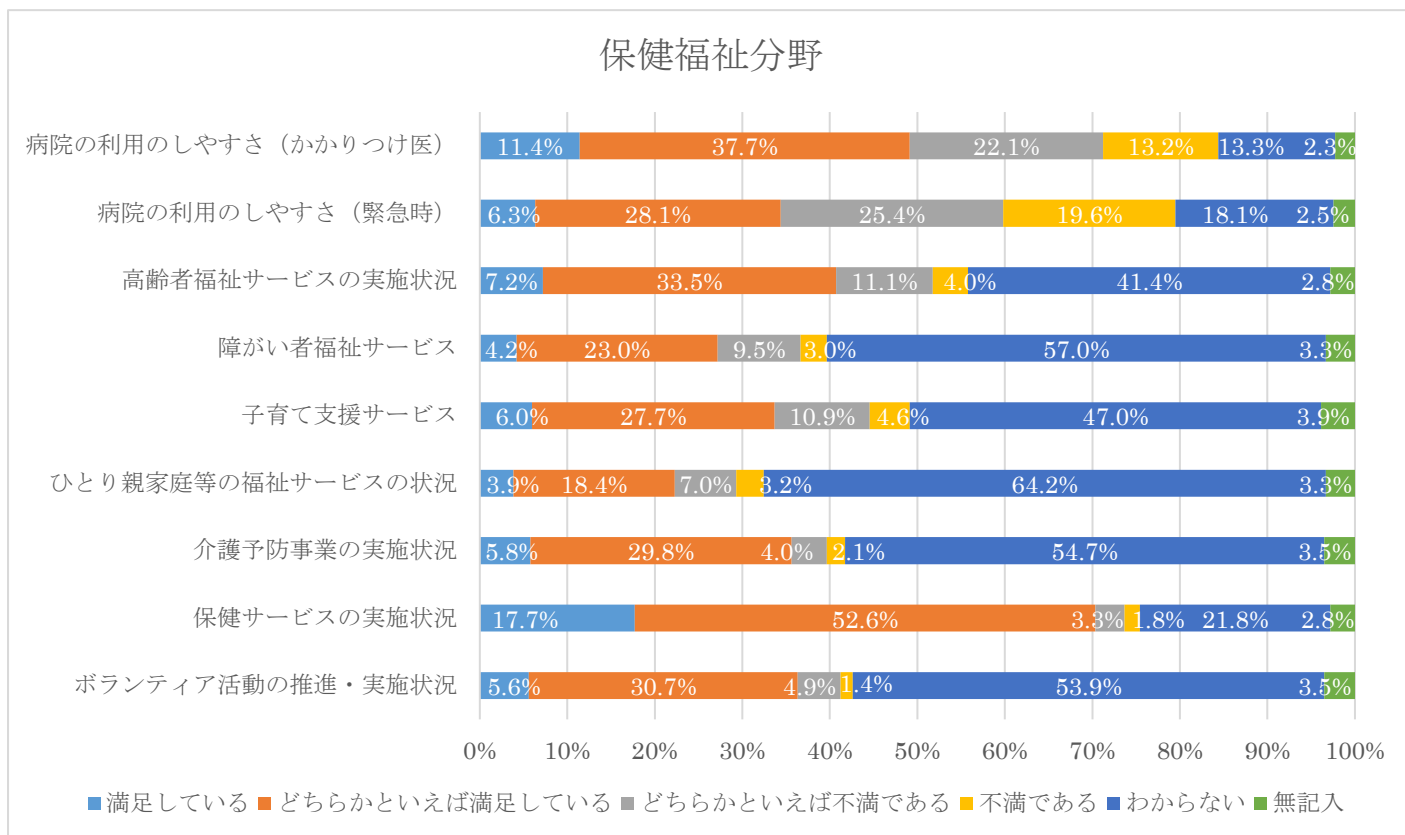
## 【生活環境分野】

全体的に満足度が高く特に「ごみ収集サービス・リサイクルの状況」が高かった。その理由としては、ごみ出しルールブックの全戸配布、旬報等による周知などができており、満足度につながったと考えられる。しかし、住環境と公共交通サービスについては、満足度が低くなっており、住環境については民間住宅の少なさや宅地取得の困難さが影響していると考えられる。また、公共交通サービスに関しては、くま川鉄道の一部運休による利便性の低下や免許返納後の移手段に対する不安が影響していると考えられる。



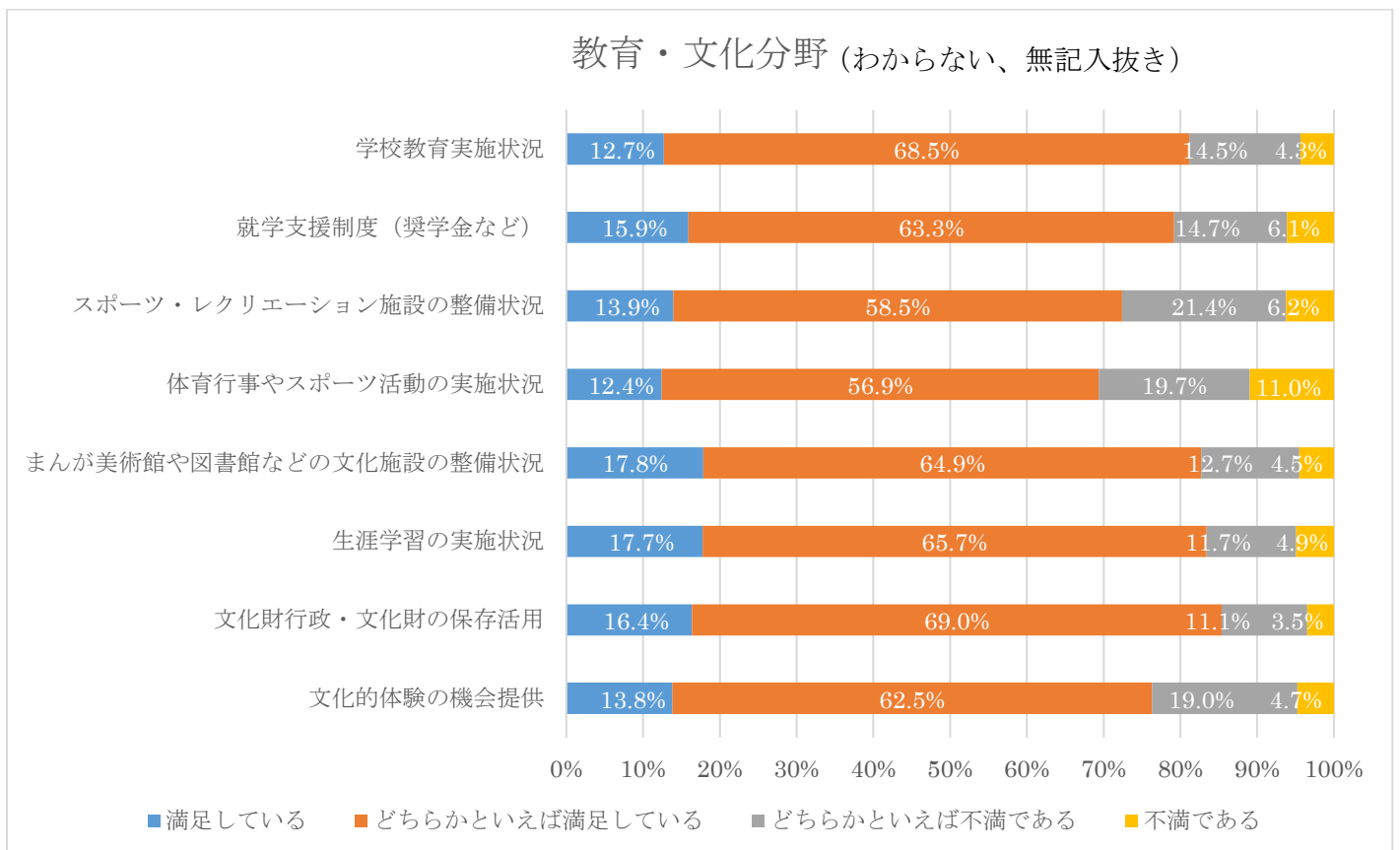
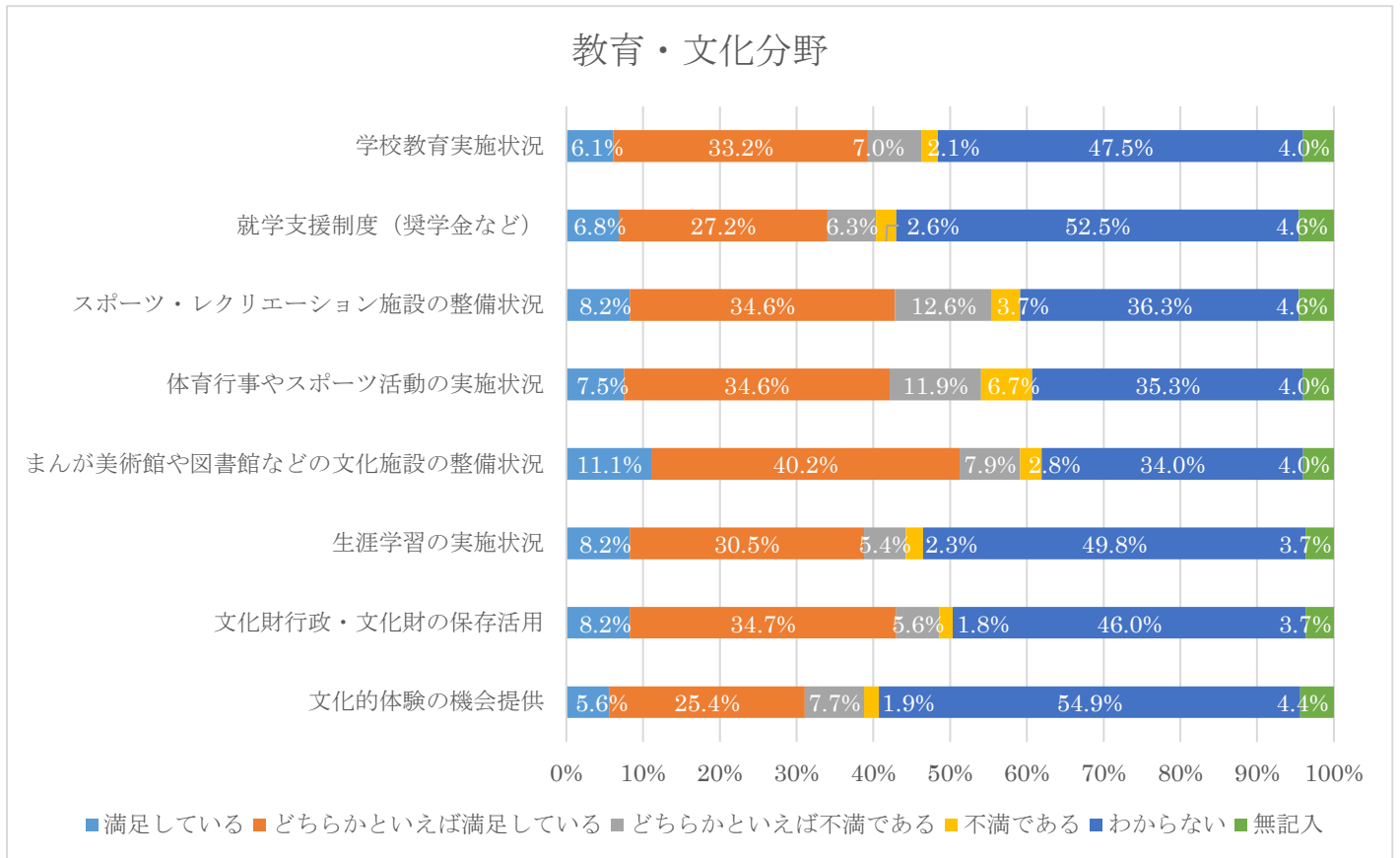
## 【保健福祉分野】

保健福祉分野についても関わりがない部分については「わからない」という回答が増えていると思われるため、「わからない」「無記入」を抜いた時に概ね高い満足度となっているが、「病院の利用しやすさ（緊急時）」のみが50%を下回り、43.2%となっている。その理由としては、町内に緊急病院がないためと思われる。緊急時は、隣町の公立多良木病院を多くの方が利用されている。



## 【教育・文化分野】

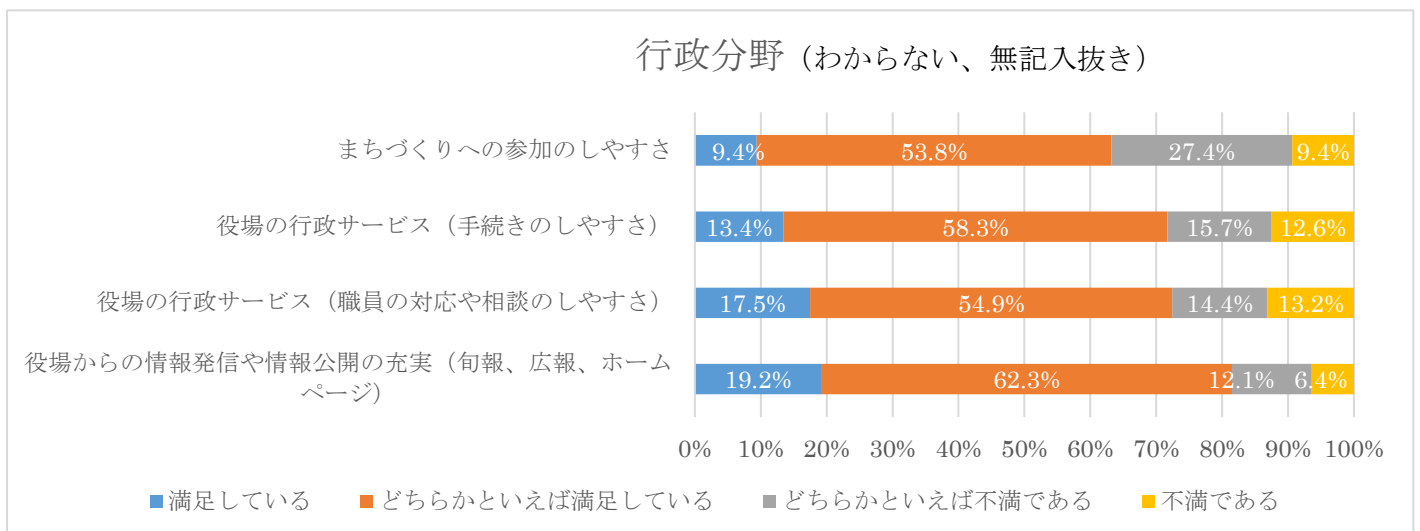
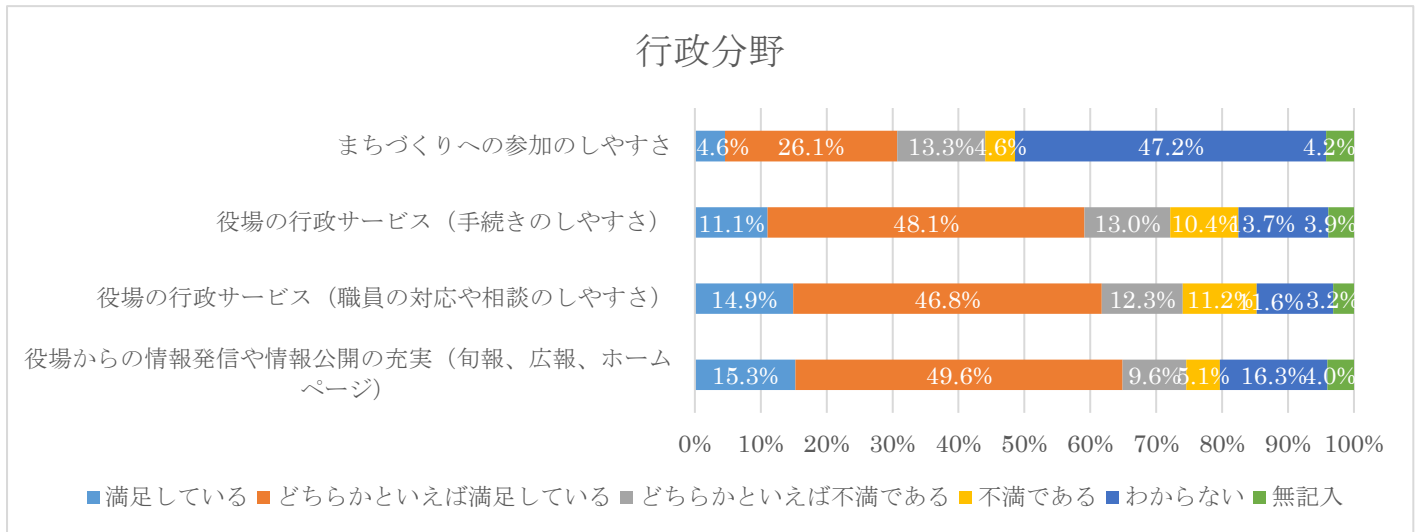
教育・文化分野についても、関わりがない部分については「わからない」という回答が多くなったと考えられる。「わからない」「無記入」を抜いた場合の満足度は非常に高く一番低かった「体育行事やスポーツ活動の実施状況」で69.3%となっている。





## 【行財政分野】

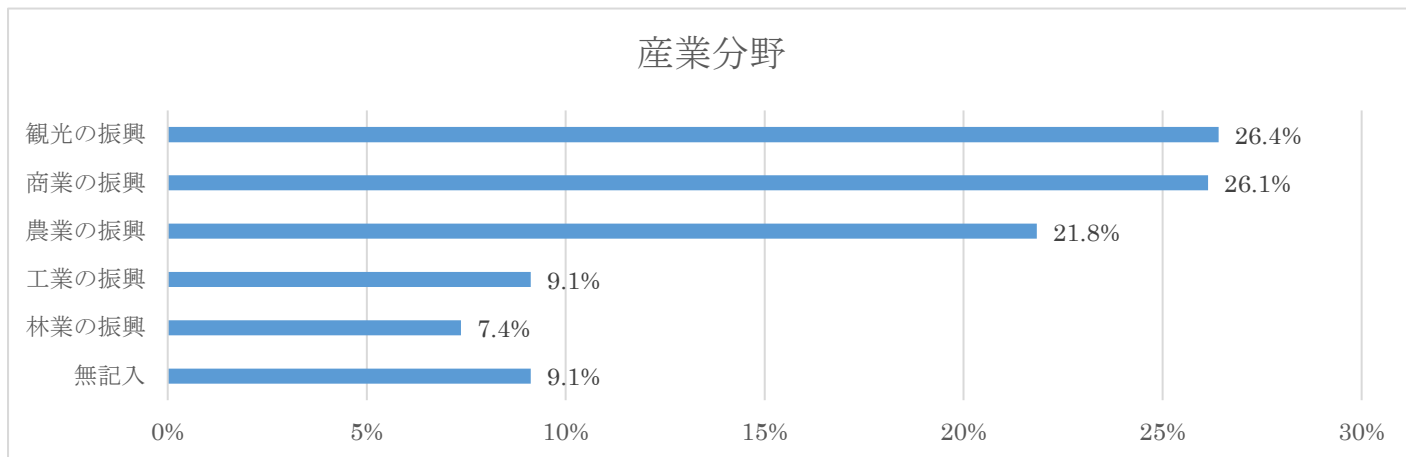
「まちづくりへの参加のしやすさ」については30.7%と満足度が低くなっているが「わからない」と回答した人の割合が高く、そもそものまちづくりの考え方や活動の周知ができていないと考えられる。また、その他の項目については高い満足度となっている。



問3 あなたが、湯前町が優先的に取り組むべきだと思う施策はなんですか。  
それぞれの分野ごとにお答えください。

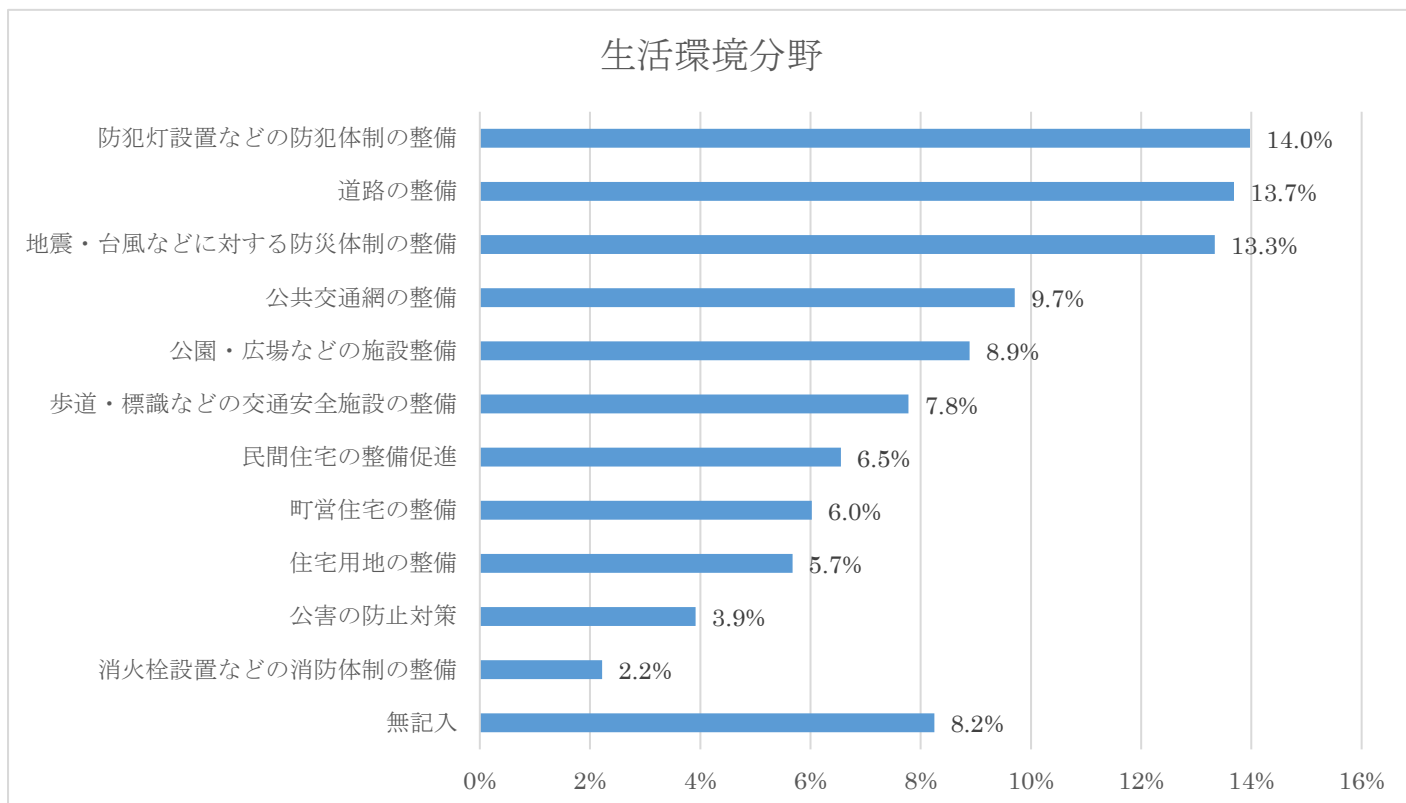
【産業分野】※2つに○印

前回アンケートでは、「農業の振興」の一番重要度が高く27%であったが、今回は「観光の振興」「商業の振興」の重要度が高かった。前回アンケートは全町民対象としており、回答者は60歳以上の割合が多く、今回は年代ごとの任意抽出としたため、年代による大きな差はみられなかった事が要因だと思われる。実際に前回調査の15歳～49歳で見ると似た結果となっている。



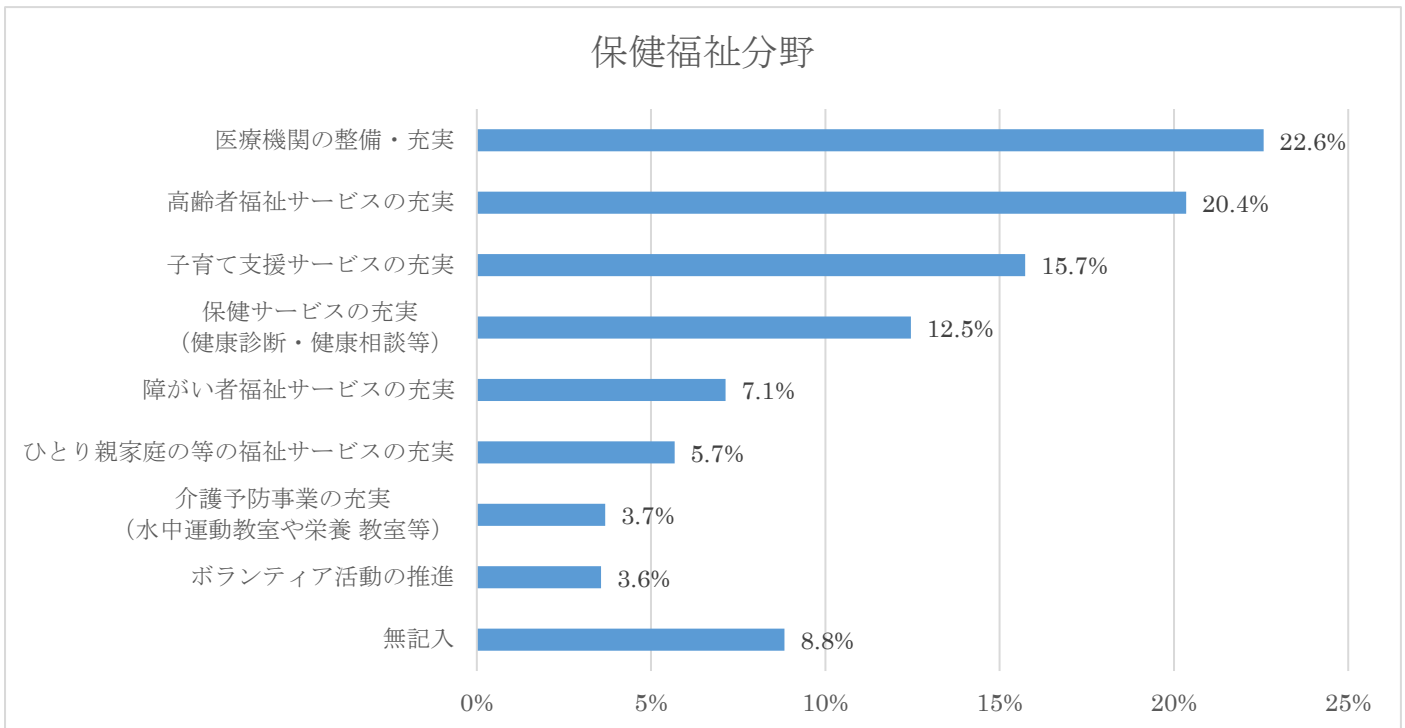
【生活環境分野】※3つに○印

防犯体制や防災体制の整備など生活の安心安全を重視する回答が前回同様に多かった。また、「道路の整備」も重要度が高くなっており、18歳から49歳で見ると「防犯灯設置などの防犯体制の整備」が全体と同じく一番高く13.8%あるが、次いで「公園・広場などの施設整備」13.5%、「道路の整備」12.5%となっており、子育て世代のニーズとしては子供を遊ばせることのできる施設整備であることが考えられる。



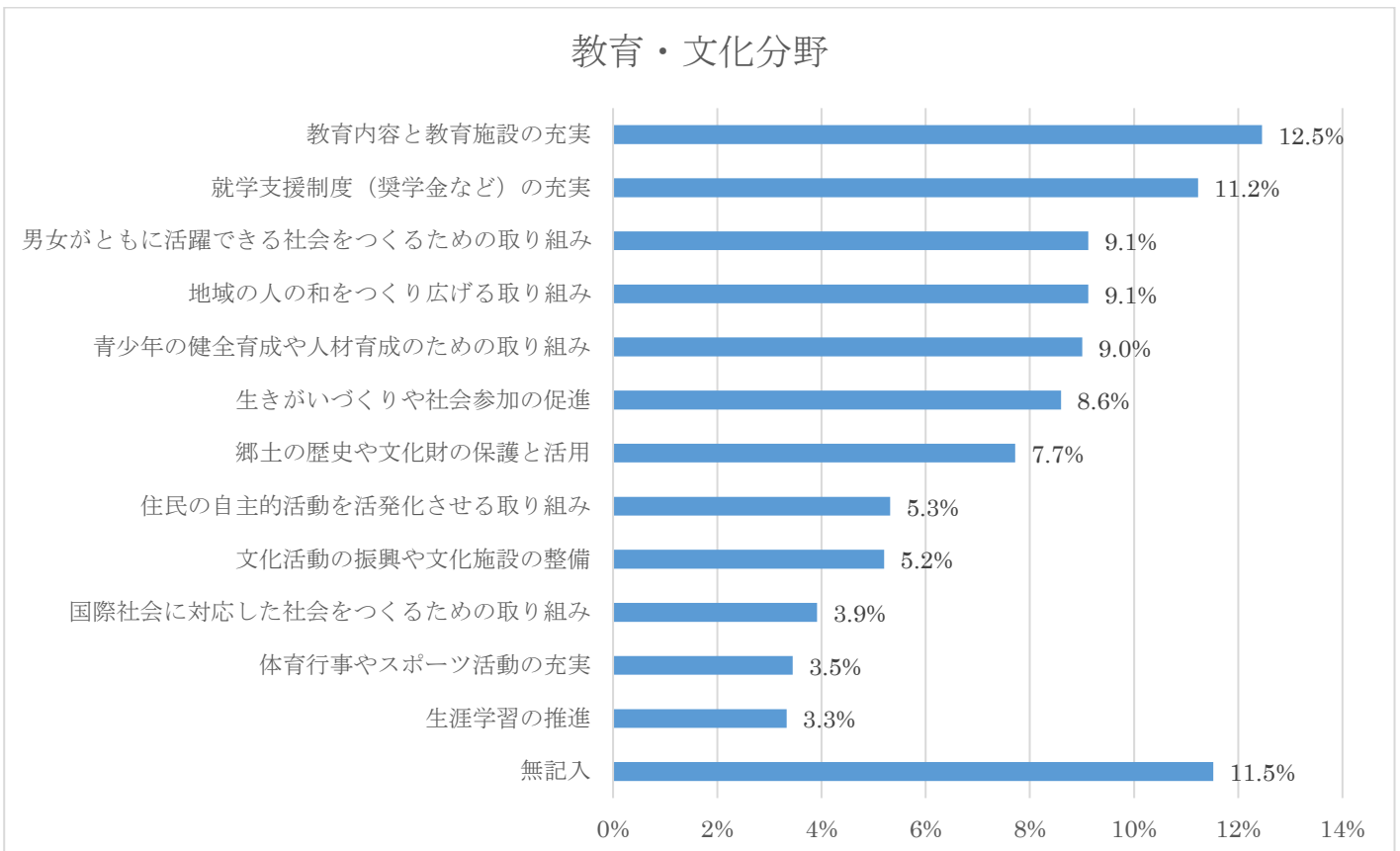
【保健福祉分野】 ※3 つに○印

「医療機関の整備・充実」は全世代共通で重要度が高かった。前回調査に比べると「子育てサービスの充実」と「保険サービスの充実」の重要度が高くなっている。



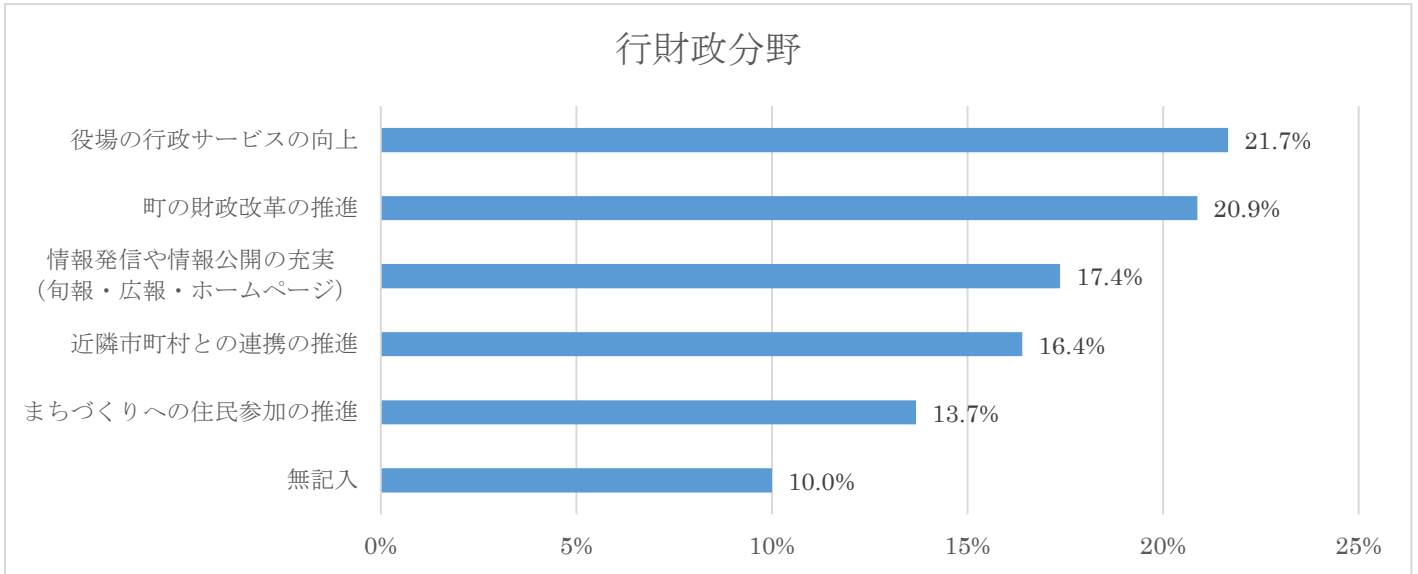
【教育・文化分野】 ※3 つに○印

「教育内容と教育施設の充実」「就学支援制度の充実」など教育に関する項目の重要度が高く、次いで「男女がともに活躍できる社会をつくるための取り組み」や「地域の人の和をつくり広げる取り組み」など地域のコミュニティなどに関する項目の重要度が高くなっていた。



【行財政分野】※2つに○印

「役場の行政サービスの向上」「町の財政改革の推進」はほとんど差がなく重要度が高くなっており、次いで「情報発信や情報公開の充実」の重要度が高く、情報が重要視される時代背景が影響していると考えられる。

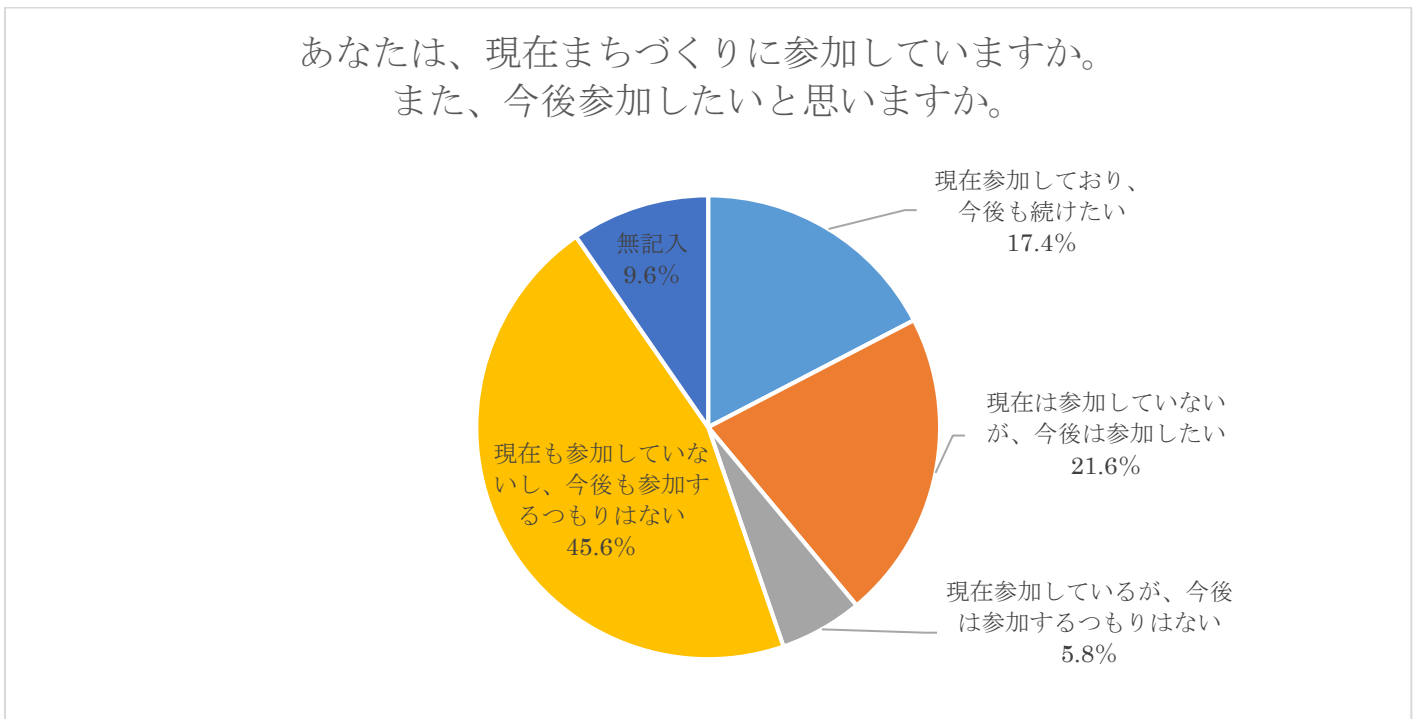


問4 あなたは、現在、まちづくりに参加していますか。また、今後参加したいと思いますか。(1つに○印)

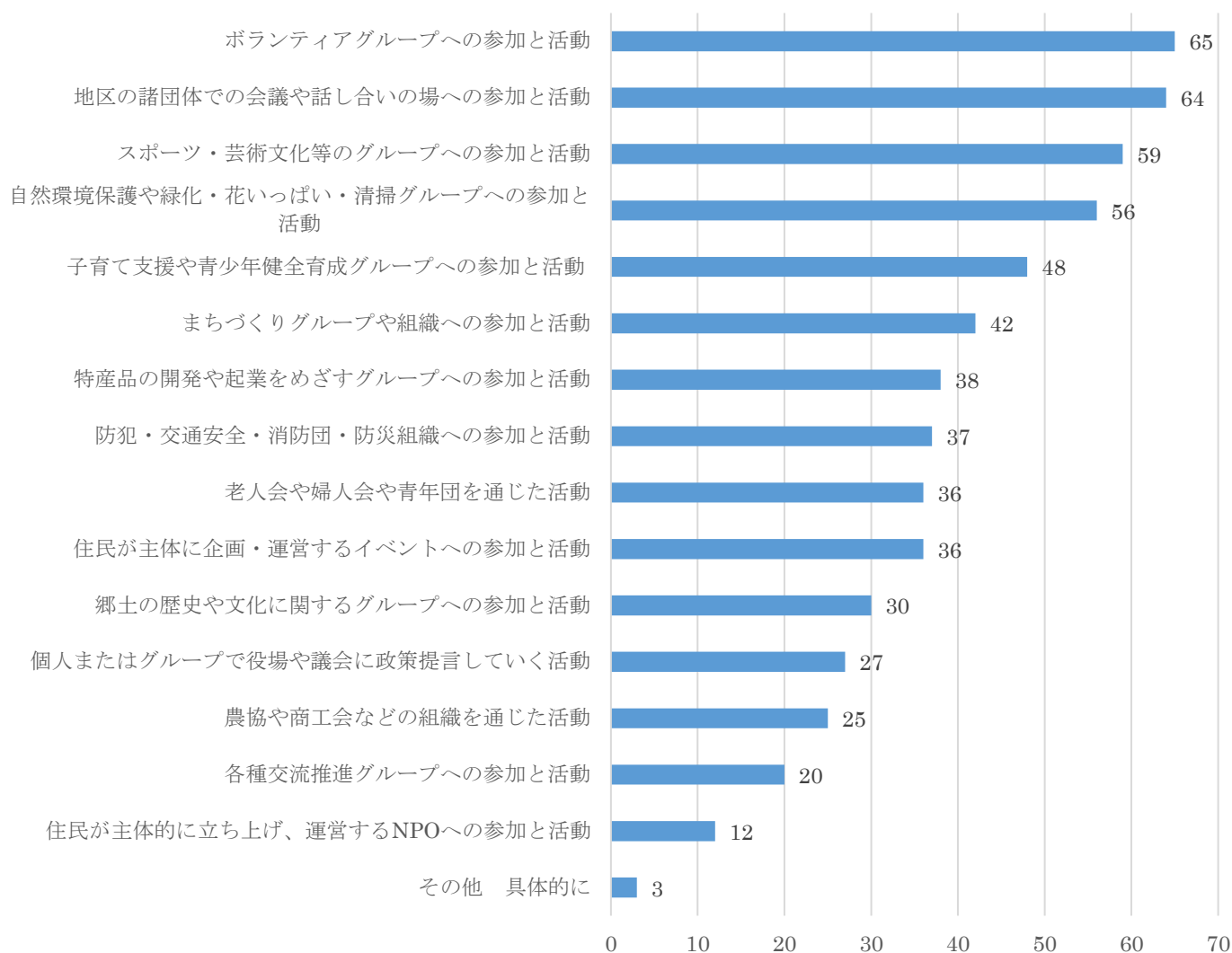
前回調査から「現在参加しており、今後も続けたい」、「現在は参加していないが、今後は参加したい」との回答は7ポイント増加し、40%となっている。しかし、「今後参加するつもりはない」との回答が51.4%となっており過半数を超えていた。

また、問2の湯前町の現状に対する満足度【行財政分野】でも、「まちづくりへの参加のしやすさ」に対しては「わからない」という回答が多くまちづくりの考え方や活動の周知が足りていないと思われる。

参加したいと思う活動については、「ボランティアグループ」「地区の諸団体での会議や話し合いの場」「スポーツ・文化活動等のグループ」への参加と活動を選択した方が多かった。



どのようなまちづくりに参加したいと思いますか。  
(問4で1または2を選択)

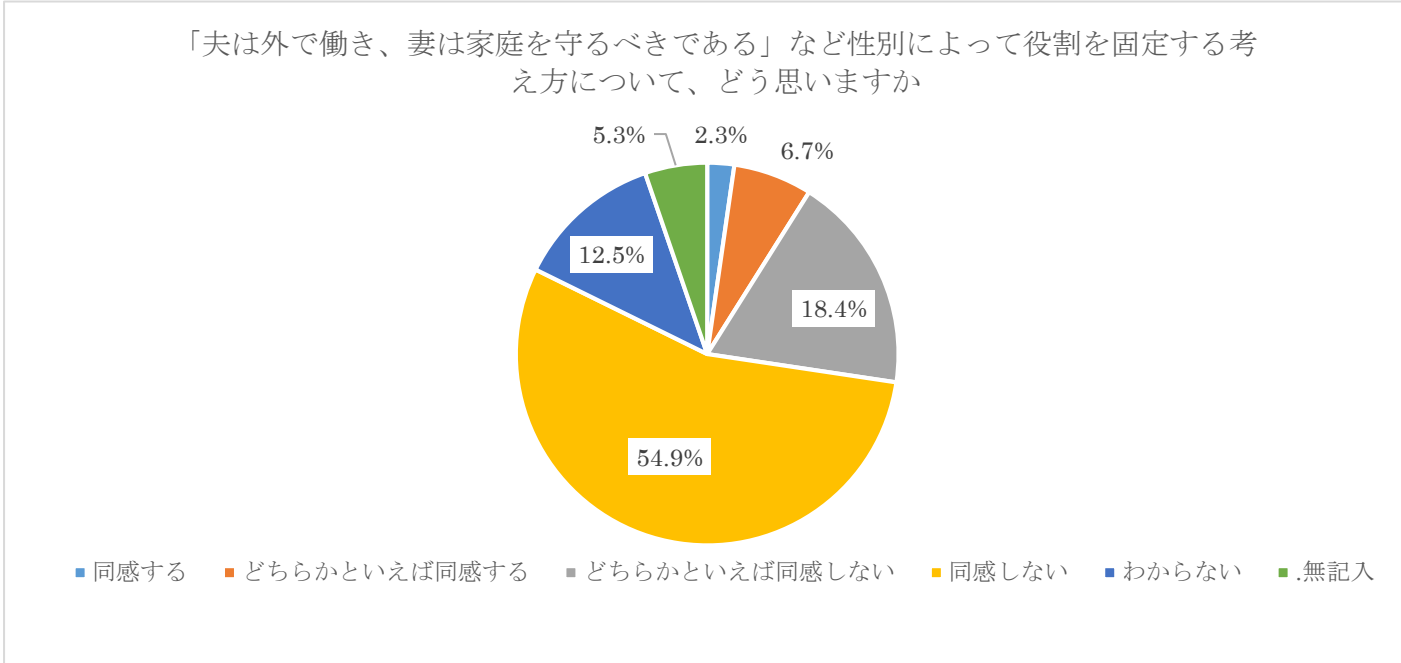


(「16. その他」の意見)

- ・教育活動
- ・実際にまちづくりをしているのかすら、よく知らないので、もっと広めて欲しい
- ・定年で帰郷して小時間でも働ける企業があればと思います。若者が働ける企業があるのか知りません。

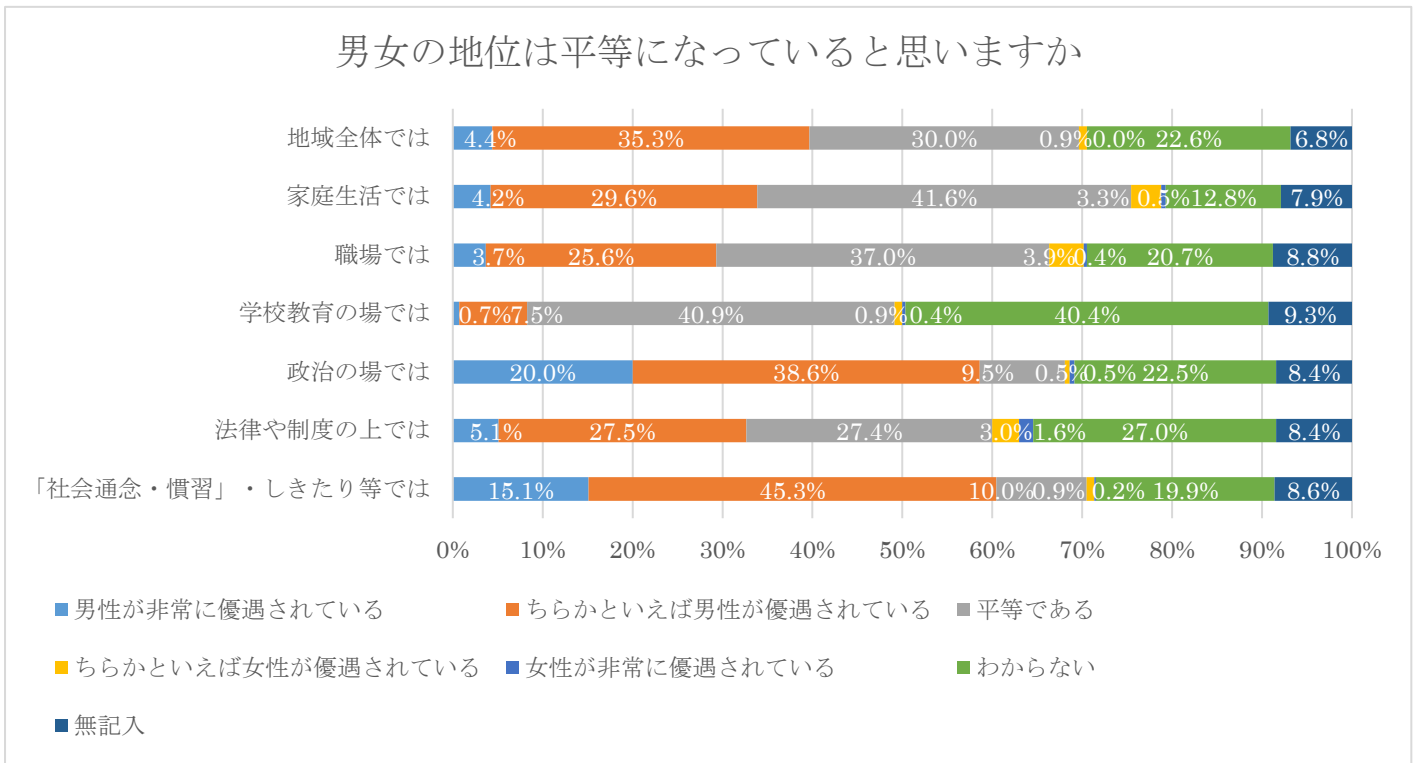
問5 あなたは、「男は仕事、女は家庭」などと性別によって役割を固定する考え方についてどう思いますか。(1つに○印)

「男は仕事、女は家庭」などと性別によって役割を固定する考え方については、「同感しない」「どちらかといえば同感しない」が7割を超える結果となった。その理由としては、時代背景とともに生活スタイルが変化したことにより、この結果につながったと考えられる。



問6 あなたは、男女の地位は平等になっていると思いますか。

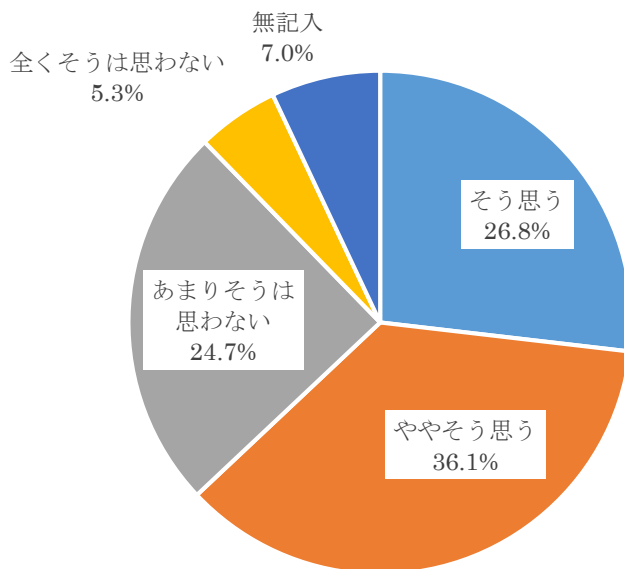
男女平等については、「家庭生活」や「学校教育の場」では、平等であるという意見が多く 40%を超えているが、「政治の場」や「社会通念・習慣・しきたり等」では男性が優遇されているという意見が50%を超えており、依然と男性優位となっている。



問7 湯前まんが美術館と那須良輔作品は湯前町のPRに役立っていると思いますか。  
(1つに○印)

「そう思う」「ややそう思う」の割合が62.9%となっており、特に20歳から35歳では80%を超えるなど、年代によっては非常に高く評価されている。

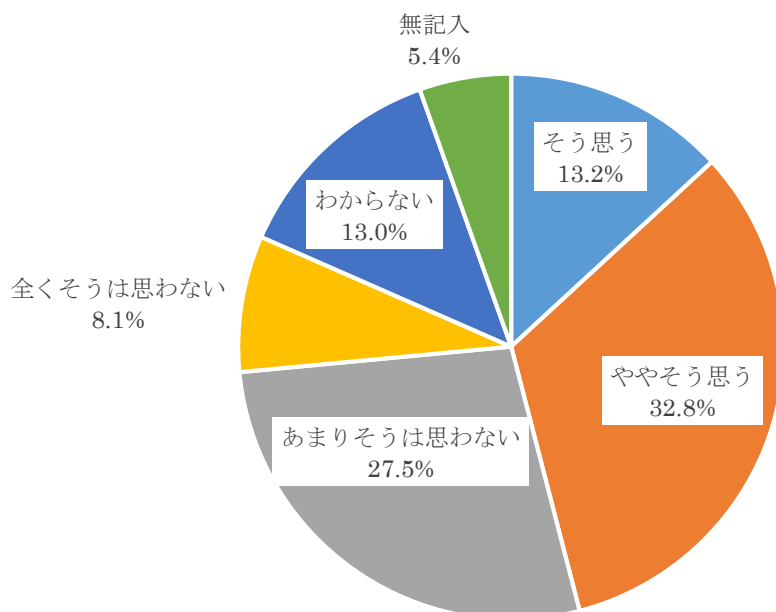
湯前まんが美術館と那須良輔作品は湯前町のPRに役立っていると思いますか



問8 湯前町の漫画の取り組みは充実していると思いますか。  
(1つに○印)

「そう思う」「ややそう思う」の割合が46.0%と過半数を下回ったが、問7で町のPRに役立っているとの回答が多かったことから、漫画の取り組みをさらに充実させることで、湯前町のPRが期待される。

湯前町の漫画の取り組みは充実していると思いますか



## 問9 漫画のまちづくりをさらに進めるためには、どのような取り組みが有効だと思いますか。(自由記述)

※主な意見を集約

- ① SNS 等での情報発信
- ② イベント
- ③ モニュメント・写真スポットなどの設置
- ④ 町の案内看板などを漫画風に変更
- ⑤ アニメ等の映画の上映会を定期的を開催
- ⑥ まんが美術館や周辺のまんが・アニメを絡めた施設整備
- ⑦ 漫画家育成

### 【その他】

・町の活性化のためには、町外より人材、資金・資材等呼び込むこと。町内循環ではだめ。
・漫画のまちづくりをしているといっても、ある特定の場所でしかやっていない、町全体でとりくみ漫画の町をその他にわかりやすく伝える法がいいと思う。住んでいても漫画のまちという感覚がない。
・芦北町のように「湯前町」を題材（もしくは特産品、登場人物）にしたマンガを作ってもら
・図書館がせまいので入りづらいです。できれば、もう少し広くした方がいいと思います。私は漫画好きなのでできればもう少し広くしてもらえるとありがたいです。
・中途半端にならないようにすべき。
・有名人の書いた「名画、サイン、色紙」等などを”なんでも鑑定団”にて鑑定してもら
・漫画美術館があるだけでは、PR 不足。湯前では、どこに行っても”まんがの町”のPR がされている事が必要では。一年中が漫画フェスタ〇〇の町とされている場所へ観光に行くとなるほどと言う位その町どこに行っても目につく。
・まずは、町民にまんが美術館を知ってもら（興味を持ってもらう）若い世代に風刺漫画は浸透しないと思う。古いイメージがある。風刺漫画でなくアニメの方で進めてはどうですか。
・漫画の学校設立 講座常設など、先をこされたアイデアは以前から住民の中からも出ていたがアイデアを聞き入れ大胆な発想と思うものをいち早くやる事が行政の役割と思う。
・町民の入館が無料になり、入りやすくなったと思います。湯前町の文化発展のために現在取り組まれている様なので、全国にアピールして湯前町に足を運んでくれる人が増えたらいいと思います。
・若い人にはなじめるが、高齢者には少しなじめない。
・湯前町民なら年に一度はまんが美術館に観覧に行く。
・くま川鉄道車内に（複製）展示・案内板設置。
・海外からの観光客を呼び込む。漫画+アニメに日本の田舎体験を合わせて観光に来てもらう。海外の観光客の中には、有名な観光地ではなく、穴場的な所に行きたいという人達もいると聞きます。湯前町だけでなく、人吉球磨全体で色々な観光・飲食を組み合わせるのはどうでしょうか。
・高森みたいにもっと頑張らないといけないと思う。
・地域おこし協力隊の方々が頑張っていると思うので、このようにやる気のある方々が役場のしがらみや習慣により、やりたいことができないにならないようにどんどん思いついたことを自由にやっていけるような環境づくりをしてほしい。
・マンガ大賞の金額を上げ、数もふやす。
・ジャンルを問わないこと。そもそも漫画のジャンルが古い。町民が漫画に興味がない。

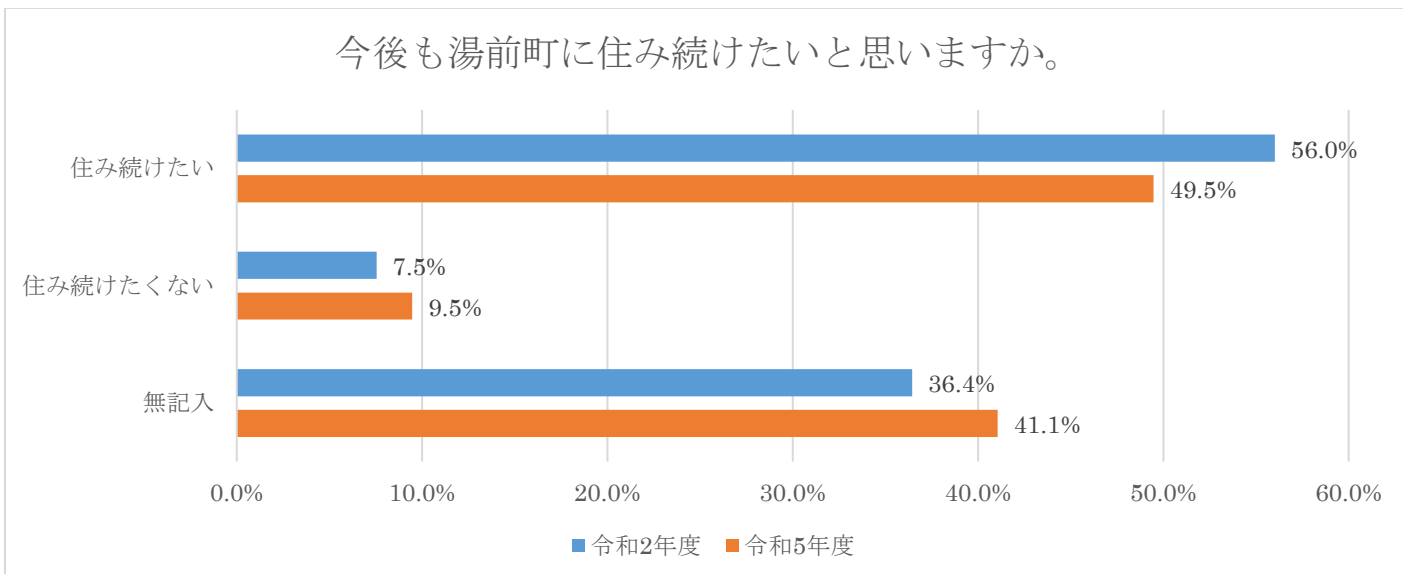


<ul style="list-style-type: none"> <li>・那須作品の価値を相対的に向上させる。（外部の有識者に学会等で正当に評価してもらう/展覧会の監修をしてもらう）</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・マンガ・アニメ・2次元関係のものを使って湯前町をPRしてほしい。（声優さんと呼ぶなど）</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・高森高校マンガ学校との連携。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・まんがまつりは取りやめて、町民の徳になるような運営を望みます。手に入るすべてのまんがを取り寄せ、自由に読むことができるまんが館を造って下さい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎年募集されている風刺漫画も、マンガというよりは風刺画という印象のものばかり。4コママンガにするなど、もっとわかりやすく“マンガを募集”している感じがあってもよいのでは…。Web漫画も募集・運営できたら町外・他県への強いPRになるのではと思う。また、漫画家さんやその卵にむけた移住促進をして、湯前町トキワ荘化もおもしろいのではと思う。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・マンガのある街づくりを提唱しているけど、マンガ図書館が狭すぎる。期待していたのに残念との声をマンガ仲間から聞いた。行く価値無しとの厳しいことをいう人もいました。あと蔵書約3000冊でちょっと少なく感じる。合志市の施設を追い越せとは言わないけど、予算の関係もあるので厳しいと思いますが色々とアイデアを出し合って進めてほしい。近隣の市町村の協力を得て、古いマンガの本の寄付をお願いします。今よく言われている。SDG'Sを押し出していけば協力をしてくれる人いるかも、古本回収は持ってきてもらう姿勢ではダメ、寄付したいけどもっていく手段が無い人もいるはず、こちらから電話とかもらったら引取り何う体制づくり。</li> <li>・高校を卒業して進学、就職する人がマンガの本を破棄する手放す人が多いので、行政を通じて、学校に協力をお願いするのも案。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・マンガフェスタの風刺漫画コンクールは他県の人を選ばれるのは少し納得いかない。球磨・人吉の人少しは対象に考えてほしい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・漫画フェスタ等では若者向けだけではなく、幅広い年齢層に支持される企画やゲストを選択する。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・いつでもどこでも読める。町内であれば家まで漫画を宅配してくれるサービスとか…</li> </ul>

**問 10 あなたは今後も湯前町に住み続けたいと思いますか。**

前回調査と比べ「住み続けたい」という回答が5ポイント以上減少し、「住み続けたくない」が2ポイント上昇している。特に30代～40代の「住み続けたい」割合が30%前後と低くなっており、住み続けたくない理由としては、交通の利便性や買い物、仕事などが多かった。

また、前回アンケートに引き続き無記入の割合が高いので、回答しやすい設問や選択にするなど工夫を必要とする必要性がある



(住み続けたい理由) ※主な意見を集約

- ・家や土地ががる
- ・家族がいる
- ・自然環境がいい
- ・自分が生まれ育った町（ふるさと）だから
- ・地域や近所の人が優しい
- ・子育てする環境に恵まれている
- ・災害が少ない
- ・暮らしやすい
- ・親しい友人や知人がいる
- ・湯前町が好きだから
- ・町にいい人が多い

(住み続けたくない理由) ※主な意見を集約

- ・仕事がない
- ・近隣や地区での人付き合いが難しい
- ・買い物をする店が少ない
- ・生活を送るうえで、不便である
- ・先が見えない
- ・税金が高い
- ・都会または、ほかの市町村に住みたい。
- ・交通の便が悪い
- ・プライバシーがない
- ・医療サービスに不安がある
- ・今後のまちづくり等の負担に対する懸念
- ・行政に対する不満
- ・老後に対する不安
- ・大学や行きたい専門学校が近くにない。

問 11 あなたの生活で現在もしくは将来に向けて町の行政に望むことや、まちづくりに関する意見・ご提案などがありましたら、ご自由にご記入ください。

<ul style="list-style-type: none"> <li>・買い物等はほとんど町外であるので商業者の意識改革が必要・景観整備（特に河川敷）を含めたところから観光振興が必要。</li> <li>・小さな集落整備が必要。</li> <li>・除草等の景観整備。</li> <li>・職員の不足。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ぶどうの特産を単純に考え、ワイン工房等</li> <li>・牛乳から乳製品、チーズ等</li> <li>・ホップを栽培し地ビール作り</li> <li>・冷凍技術をつかい、フルーツ保存</li> <li>・財源が心配だが、子育て支援、特に発達に関わってその支援のあり方が湯前町の将来を左右する</li> <li>・IT企業や産業による雇用の拡大ができることがカギではないかと思う。</li> <li>・若い職員さんに期待します。また、高齢者支援は今以上に必要になります。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人の事ですが、道路の件でお願いしたい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者支援も大切であるが子供への支援もより充実させてほしい。（子育て支援、教育支援）</li> <li>・グローバルな人材育成。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地方特有の悪い所、良い所の区別。</li> <li>・都会的な要素の取り入れ。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活用品が充実している店がほしい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「災害に関する対策の充実」①地区公民館を避難所としての役割を強化する。今ある公民館は、自宅より不安を感じるので安心して避難できる場所としてもっと強化してほしい。（窓ガラスやシャッター等）</li> <li>②防災の日として、全地区公民館をグループ分けし、役場主導の元、災害訓練を行ってほしい。防災訓練（実際の避難訓練内容と行動について）事前説明※住民の役割分担等について、区長を中心として意識の共有しておく。</li> <li>・全住民を対象とした避難訓練（※できるだけ参加） 水分の補給、食事面→実体験訓練。</li> <li>・農業、特産品を活かしたお洒落なカフェレストラン。</li> </ul>

<p>・男女共同参画社会と言われているが、いまだに「婦人会」という名前が残っていることに違和感を感じる。学校では男女混合名簿になったり、水着も性別を意識しないものになってきたりして、いろんな場面で、男・女を区別しなくなっているの、子供たちにもそれが浸透しているのを感じる。一方で、葬式の時の食事の準備、片付けを地区の女性だけで行い、男性はただ食べるのみというこの地区の習慣に大変驚いた。年輩の方の意識改革は難しい面もあると思うが、例えば議員などから生活の中での細かいことにそういった男女を区別したりするところがないか1つ1つ洗い出し、それを変えていってほしい。</p> <p>・昨年、通学路のために歩道をつくるということで途中まで工事が進められていたが、未完成のまま1年がすぎた。いまだに子供たちは歩道のない道路を歩いて登校している。そのための予算は、ほかの道路に使われたと聞いた。子供の数が減少している中、子供の命を守るための本来の目的が軽視されているように思えてならない。</p> <p>大きな改革や改善も大切だが、身の回りの小さなことに目を向けて変えていくこと、また、住民目線の視点が必要なのではと思う。</p>
<p>・議会へ、もっと若い人達が参加する必要がある（議員になる）。そのためには、議会の夜間開催や、土日の開催が必要では。そうすることにより、若い人の意見が町づくりに活かされ、若い人が残り、さらに若い人が移住してくるような地域づくりができるのでは。まちづくりのアンケートなどで意見を出しても、議会で賛成を得られなければ、町づくりに反映できないような感じがします。</p>
<p>・山道を利用し、マウンテンバイクなどのアクティビティをするのはどうか？どうしてもここでしか体験できないこと、やれないことは、昔と比べてハードルが低くなった気がする。漫画をウリにするなら、もっと突き抜けた方がいいのではないかと？水上スカイヴィレッジなどがいい例だと思う。</p>
<p>・緊急時、対応出来る病院がない為、不安を感じる。※公立病院、特に脳外科がない為。</p>
<p>・高齢化に伴い（60～70歳）はまだ現役です。老後のために収入源になることを考え、換金になるもの（物、道具、生活用品、住宅用品等）を作り、共同販売する。そのために、町有林活用を。</p>
<p>・高齢者が介護をする時代となってきた。行政がどの様に取り組んでいくのか。</p>
<p>・今後は、少子高齢化が加速し、自治体が合併することが明確化してくる。その中でどのような手をうっているのか。それが有効的だったのかを再度考え、改善するということは誰にでも分かる。差別化することが必要な為、少なくとも人吉球磨内町村と競走していくべきだ。賃金を上げること、議員削減（そもそもそんなに議会が活発ではない）。子育て世帯の手厚い支援をすることは『あたりまえ』、他の市町村も行っている。（明石市元市長の行ったことは、グローバルスタンダード）。それを踏まえた上で町づくりに繋げていただきたい。あと、他の自治体と比べてスピード感がないです。</p>
<p>・人柄温かい湯前町はこれからも自然豊かなまちとして維持、繁栄して欲しい町です。今回のようなアンケートで意見を出せる場所があれば新しいものがたくさん集まると思います。特にこれから町を担う若い人に、このような意見を出せる場所を作っていただけたら、湯前町に若い人が集まるヒントになるので、定期的実施してほしいです。</p>
<p>・若い人達、若い家族が生活できる住宅がもっと増えると良い。</p>
<p>・若者が少なくなっていく、高齢者が多くなるのはしかたないことだが、これから生まれてくる子の為にも、もっと若者が住みやすい町をつくってほしい。</p>
<p>・企業の誘致、働く場が増えるといいです。</p>
<p>・キャンプ場、宿泊施設を充実させる。 ・自然を利用して小さい子供から大人まで遊べる「森の遊び場」を作る。</p>
<p>・町中バス、乗り合いタクシー、湯楽里、食事、買い物、駅、病院</p>

<ul style="list-style-type: none"> <li>・空家をどうにかしていただきたい(空家バンクもあるけど)動物(猫、たぬき)などが増え、草や木がはえすぎている 道路に穴があいている舗装をやりなおしてもらいたい。川横に鳥のフンが落ちて木がたくさんはえ運転する人や歩く人に危険である。水量も多くなるし。からずも増えて困っています。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・専門の病院がない。・お店が少ない。・免許証を返納した場合の交通手段がない。・職が少ない。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・今、昔の変わりゆく激動の流れの中ちょい立寄りのんびり出来る複合施設等の見当。</li> <li>・アンケート取りまとめ後の結果その後どの様に生かされているのか。</li> <li>・生活保護受けて遊んでいる健全者の育成を考えられた事ありますか。シルバー人材少ない中1時間でも2時間でも働く育成等は？</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・この様なアンケートもグーグルフォームで実施してもいいのではないかと、案内文にQRコードを付けてどちらでも回答できる様にする。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・独居老人で子供達も人吉・球磨にはいません。高齢者、運転免許証を返納しなくても、水上村の様にタクシー券を頂きたい。目の検査や救急の場合、通院に必要です。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・人口減少に歯止めをかけて、増加するための対策を考えてほしいと思います。産業の振興、住宅の充実、生活利便性の充実、自然環境の保護とアピールなどが大切だと思います。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・他の環境や文化にも目を向け、地元の良い点や他地域の良い点を踏まえ、変化されていく事を希望します。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・湯前町が人間味のある町づくりを行ってほしい</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・住居、アパートを増やしていただきたい。若者が気軽に利用できる飲食店を作ってほしい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・田舎の良さである近隣住民との関わりが希薄となっている。公助だけでなく、「共助」という視点に目を向けた取り組みが必要。今世代には共働きや個人情報、プライバシーなどを理由に地区での取り組みが減少している。またコロナ感染症を理由に加速しているように見える。町全体での取り組みはもちろんのこと、地区での交流(顔作りできる)場面の提供。食事会や日帰り旅行を行う場合の補助などがあれば前向きに検討することができるかも。・30代、40代の子育て世代を集めて未来に向けて検討会を開催する。(20年30年先の自分たちのためにできること、子供が地元へ帰ってこれる環境づくり、仕事など)</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・若い人が極端に少ないので、もっと若者の町にしたいです。まんがの町にするという事項もありましたが、もっと若い人に目を向けたまんがのイベントにしてもいいと思います。本音を言うと若い人に風刺画は刺さりません。(ゼロではないですが)那須良輔さんの偉大さはよくわかっていますが、なぜ湯前に「まんが」なのかの由来の一つとして置いてもっと現代、今現代の流行に力を入れるべきだと思います。役場の事情や、予算などはわかりませんが、もっと力を入れる割合を傾けるべきだと思います。湯前町はかなりアクセスも悪くかなり来づらい所ですので、イベント事で全国から来場されるような内容にするにはかなりのレベルになると思いますが、湯前の人の温かさを残しつつ、干渉もされない、住みやすい町にもなればイベント等での来場者も増え、住みたいと思ってもらえると思いますし、若い人が増えれば、御年配の方も安心してもっとゆっくりできると思います。あくまでも、一般町民からの声として読んでいただければと思います。あまり、町の振興というものに力を入れてないので生意気かつ、何を言ってるんだと思われるかもしれませんが、せっかくの機会なので書かせていただきました。同世代と何の気遣いもなく周りを気にせず心置きなく酒を片手に語り合える暮らしにしたいです。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・あおり運転、迷惑運転の取り締まりをしてほしい。(私道を高速で走ったり、牛糞だらけにしないしてほしい)こういうアンケートはペーパーレスにすべき。今時webでアンケート回答できないのは古い。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・とにかく住む所を増やさないと人口は増えないのでは。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・住宅を増やして欲しいです。人口が増えると商店も増えると思うし、働く場所も増えるのではないかと思うからです。</li> </ul>

<ul style="list-style-type: none"> <li>・あと、娯楽施設を作れないでしょうか。（雨天でも遊べるようなボウリング場や五木村ヒストリアテラス五木谷のこども館人吉のニシムタ、ゲームセンター内のアスレチックコーナーのような）</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢化に対する取り組みを今後もよろしくお願いします。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・空き家の有効活用。新しく家を建てる人達を手助け。空いている土地の有効活用。新しく移住してくる人達を手厚い保障を望みます。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者世帯、高齢者のひとり暮らしの方が、増えてきて区の現金での徴収管理が難しくなっている様と感じます。代わりにと思っても元々世帯数がだんだん減ってきているので、一軒当たりの負担が大きくなっていくので代われません。例えば振込（各世帯での）だとか現金での個人間のやりとりを無くしてほしいです。そうすれば、集金もしなくてもいいし今からの時代には、必要なのかなと思います。だいたい1年間の出費は、決まっているのでは、効率的にやっていきたいです。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・財政面も大変かと思いますが、まずは、環境整備だと思います。湯前町は、特に自然豊かな土地柄でもあり球磨川の整備、現状 人吉市、相良村（川辺川）他県西米良村方面と思いますが、まずは、足を止めてもらう自然環境整備。町には湯楽里、郷土の歴史、文化財も沢山あるのでおのずと行ってみたい気持ちになるのでは？と思いますが？TVでの放送でどこかの県では、温泉を家庭へ配達できる温泉サービスもありいい事ではと思いました。</li> <li>・人吉方面に行くスムーズな道路整備も考えて頂きたい。（特に国道は、時間がかかりすぎる）</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・議会を含め女性参加を積極的に図る。</li> <li>・議員定数の削減を図るためプログラム化導入。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・現状の、社会制度の中での行政の煩雑さや、職員の意識のもちょうの難しさは少しは分かるつもりですが、このアンケートでは、将来の湯前町を想像したり、町民の意見を反映できるとは思いません。今一番に考える事は、隣保班、行政区、学校区、町村等の合併であります。何故なら、超少子化の状況下で、一学年が二十人前後で適度な競争を含む質の高い教育や、健全なPTA活動が出来るとは思いません。また、超高齢化の状況下で、現在の医療体制（公立多良木病院）では、安心して病院にかかることも出来ない、皆さん口を揃えて言われます。隣保班や行政区ばかりではなく、PTAに於いても役職の押し付け合いが続き、町民体育祭への不参加や老人会の解散、消防団の維持も困難な状況だと、誰もが明確に判っていないながら、行政も議会も何もしない、出来ないでは、コンパクトな町作りと言われても何も響かないと思います。今後は、町村合併を最終目標とした、行政、議会への提言を求めるアンケートを行って戴きたい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・家を建てやすいようにして欲しい、空き家を有効に使えるような仕組みがあって欲しい、学校の近くにもっと明かりがあると安心。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・里帰りしたい、湯前町に戻ってきたいとゆう魅力があると嬉しいです。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・田舎暮らしにあこがれる都会の人たちへの情報発信や支援を充実させる、ネット環境を整える。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・国道の電光掲示板を別の場所に移動して欲しい。通勤時通過するだけで見えないし、読めない。時の公園であれば信号待ちでみえるし他の地域の人も見ることが多くなると思う。多良木町のように。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・若者の減少＝良い職場が少ない。良い医療機関、医師が少ない。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・議員数が多い割に新しい事が何一つ始まっていない。（何をしているのか分からない、選挙の時しかアピールしない）もっと若い世代（20代～40.50代）を中心に就労先の確保を含めて検討して欲しい。部活動の地域移行で保護者代表として話し合いの場に参加させて頂いたが、事前のアンケートの内容が薄く具体的に、住民が子供達がどうなりたいたいのかを考えさせられる内容になっていなかった。形式だけ。アンケートの結果も当日に渡されて何の検討も意見もまとめてくる時間も無く、何のための時間だったのかと思う。（それで委託料が発生して、税金の無駄使い）湯前町はどこに行っても顔見知り、そうゆうところが安心して良い所ではあるが一方で右に倣え（温泉につかっているような状況）時代は刻々と変わっている</li> </ul>

のに考えようとはしない、変えようとはしない。役職の上に人が居座っているように見える。住民の声をもっと聴いてほしい「そんなこと言われても決まっているから」、「人がいないから自分たちでやって」ではなく、どうするかを一緒に考える人が上に立って欲しいし同じ人が同じメンバーでずっと同じ事をするだけの仕事をしないで欲しい。協力を求める為のもっと開いた町作りを。

・引っ越しして間もないので判断がうまくできませんが、先ず住民の人口を増加させる事。住民の流失を最小限にする事。観光客や色んなイベントによる集客を計る事。地理的に交通的に不利な条件を解消する事。以上のことは、湯前町だけでなく国、自治体、全ての悩み種と思います。

・小、中学校の運動会、文化祭等の行事は、出来る限り合同でやった方が家族の方の負担が減るし全体で子供の成長を見られ育てるとゆうことじゃないでしょうか。悲しいかな町の活気が昔の頃より無く寂しい限りです。本屋さん、オモチャ屋さん、お菓子屋さん、ケーキ屋さん花屋さん等々賑やかでした。人口が少なくなりスーパーはありますが以前住んでいた所より物価高で驚きました。ガソリンは人吉、基本的な食材はドラモリ、ダイレックス等で調達します。湯前の住民だから湯前にお金を落としたいのですが残念です。何度も言いますが人口減少のせいだと思います。以前のように1万人近く居住者がいたら元気な町になると思います。我々凡人にはよく判りませんが解決できる方法も考えて下さい。

・公園など小さい子供が遊べる場所があるといい。時の公園って、何か利用される方いるのでしょうか。アンケート自体が、よく分かりませんでした。このアンケートを集計して何の情報を得て何かに生かせるのでしょうか。農業、林業等そもそも関わり自体がないので分からないとしか答えられません。街灯を増やしてほしい。町道の草の管理をして欲しい。子供医療を統一して欲しい。結婚して湯前町に住みましたが、とてもいい町なのでたくさんの人が住む町になれたらと思います。

・公園等子供が遊べる場所が少ない。特に雨の日に未就学児が遊べる場所がない。空き家等対策。町道の草が敷地内に入ってくる。意見が生かせるようによろしくお願いします。

・町内のイベントに興味をなくしている。里宮神社のお祭りも寂しい、漫画フェスタも縮小されてる？お雛様イベントも作り手が少なくなり大変らしい。体育大会も内容を変えて参加しやすくできないものか？各所で色々と計画されて行事があっているようだけど町民への周知がいまいちのようで、又、参加したくても色々制限があって参加できない。イベントを分散せず、漫画祭り、JA農業祭り、商工業を一括にして大イベントにしたがいい（ゆのまえ祭り）・里宮大祭も弓道、四半的、最近では漫画海軍押しなどアピールしてプラス農業、商業も参加して盛り上げられないでしょうか。

・町作りに参加といっても何をして参加できるのか正直わからない

・町の情報など一部の方は、知っている時が多いと思います。町民はみんな平等であるのではと思います。それと役場職員の方が湯前出身ばかりではないのですが、湯前町に”ふるさと愛”を感じていないように最近思います。

・マイナンバーカード作成のメリットが全くない。（国に対しても）。コンビニでの証明書発行、保険証扱い、何故毎回処理する必要があるのか？悪用される心配は、従来の保険証でも同じ事・人口が15歳以上、350人いるのに何故アンケートが高確率で同じ人に当たるのか。

・他の所で給食費がタダとかになるかもと言うことを聞きました。そうなったらいいなあと思う。今光熱費の金額、その他上がっています。子供の人数も昔に比べて少ない。小学校入学にカバンをプレゼントするとか。町で出来ないでしょうか。

・区での行事が土、日とかにある事。参加しないと罰金はなぜでしょうか。土、日仕事の人もいると思います。生活をするには仕事をしなくてははいけません。参加しないからと言って罰金は、おかしいと思います。

<ul style="list-style-type: none"> <li>・湯前町はとても住みやすく子育てがしやすいです。保健センターの保健師さんや栄養士さんはとても親身に話を聞いて下さり、いつも声をかけてくださいます。</li> <li>・給食費無料・保育料無料・修学旅行費一部負担・祝い金（出産）の金額を第1子、第2子で金額を上げる。（1子10万、2子20万、等）</li> <li>・自然が豊かなので自然の中でリラックスできる所を作る。</li> <li>・子育て施設や遊び場を作る。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育料無料・給食費無料・修学旅行費一部負担。祝い金（出産）の金額を第1子、第2子で金額を上げる。（1子10万、2子20万、等）少子高齢化の取り組み。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路に防犯カメラの設置。（学校、町営住宅付近）</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ファミリーマートの歩道の前が小学生の集合場所になっているので集合場所を少しずらしてほしい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・少子高齢化、人口減少は避けて通れない、むしろこれありきの政策や事業の展開が必要となる。すでに手一杯状態の農地や林地の維持、地域コミュニティの今後の在り方など町全体の課題への方向性を決め、住民全体で取り組んでいけるシステムを構築するべきだと思う。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て環境の充実を望みます。産み育てる環境です。他町村に劣っていると感じます。何かの財源を削ってでも子育て支援を図るべきと考えます。湯前小学校の今年度の入学生は18人だと聞きました。このままではもっと減ります。子供が生き育てやすい環境作りが必須です。</li> <li>・湯前町に移住したいと思える様なまちづくりを願っています。</li> <li>・高齢化社会です。介護福祉の充実、安心して施設で受けられるようにお願いします。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・人口減少している上、年金額ではやっていけない人達がいる。助成金や補助金の生計保障をお願いしたい。ただ単に生涯学習、100歳体操とは別に年配者対象の生計的な学習、認識におけるセミナー等の充実、検討をお願いします。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・小さな子供たちの公園、遊び場がグリーンパレスでは遠すぎるので、孫達を連れて歩いて行ける場所がほしい。駅の近くにつくると他町村からも遊びに来られるのでは。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・湯前町の人口が増えるように企業誘致や若者が働く場所が増えることを望みます。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・温泉と広場とキャンプ場があり、あとは、大きな物産館みたいなところがあればいいですね。地元の人達も毎日行くようなおみやげや食事どころは必要だと思う。毎週のようにマルシェの開催とか、出店者は水上・多良木で協力できれば、湯前町だけで行うことには限界があると思う。</li> <li>・くま川鉄道の存続のため、未来の子供のためにもなにかやってほしい。アニメオタクと鉄道オタクとまとめて楽しめるものがあれば、湯前ではアニメと食事を楽しんだで、ブルートレインで宿泊や特典など。</li> <li>・人口が減ってもいい町はいつまでもいい町です。人数より人間の質を盛り上げてほしいと思います。大変ですが、頑張りましょう。不登校の子供たちが増えていると聞きます。そういう子供たちが集まり、そっと静かにほっとできる場を作してほしいです。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・このアンケートに当たった高齢者はそこそ長く小さい文字も多いため全て書くのに苦労したのではないかと思います。老若男女誰でも住みやすい町にするなら、そういった気遣いができる職員を先頭に立てるといいかと思います。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・今はまだ、歩いて運転できるからいいですが、歩けなくなったら、買物・病院など心配です。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・人口減少や空き家が各地域に増えている中、野良猫や野獣等の住み家となり、環境汚染が進んでいる。また家が古くなるとそれらの小動物が侵入しやすくなり、予防や防止が困難となってきています。空き家の始末も業者が不足している事やその費用が高額との事で遅れている状態と聞いている。全国的にこの状態が増加している様ですが、湯前町でもこの対策を考えてほしいと思います。駅の近くに新住宅建設また、レールウイング、福寿荘施設の改修を計画されていますが、この人口減少の中で、その財源が大丈夫なのかと不安視しています。町税の増加にはならないでしょうか。議員の声、上層部の声だけでなく、住民の意見も必要ではないでしょうか。</li> </ul>

<ul style="list-style-type: none"> <li>・少しでも経費削減を。効率的予算編成をすること。</li> </ul>
<p>・1番に子供たちが安心して暮らせる町づくりが一般の人にも積極的にできればいいかなと思います。コロナが5類になり、これからの以前のようにイベントが増えることを期待しています。子育てに関しては支援も多く助かっています。ただ給食費ももう少し支援していただけたら。他町村では半額支援していると聞きました。湯前町は子供数も少ないですが、その中でも1世帯で4人程子供が義務教育の方々も多いと思います。給食があるのは本当にありがたいことですが、3~4人にもなれば、いい金額になり負担にもなります。他町村の給食費半額はとても魅力を感じました。これからも自然いっぱいの湯前町で子供たちを育てていこうと思っています。お店がたくさんある町に比べると不便さはありますが、それにも勝る地域の人の優しさ、子育てしやすい環境が好きです。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・子供が遊ぶところ、公園を作ってほしい、雨天時でも遊べる場所があるとさらにうれしい。他自治体では、公園があるのに湯前町には遊具ある公園が一つもないのは時代にあっていない。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・高速に10分~15分で乗れるようにしてほしい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・昔からの流れか新しい施策や取り組み、考えが見られない。将来性を感じない。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・この町は、人と人が何か目的を共有してから分かち合うことが一番生きがいを感じるのだと思う。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・住宅等が少なく、町営住宅だと条件あわず入れない。一軒家の住宅を増やしてほしい。低所得者や非課税世帯だけではなく、中間層の家庭の金銭的補助をしてもらいたい。どちらにもかからないかからない家庭があることを考えてもらいたい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・若者の働ける場を作る事。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・農業以外もですが高齢化等で人手不足が深刻になりつつあります。私自身は、これから半農半Xを試してみのですが、自営でありながら一定期間給与所得で働く、あるいは、都市部からリゾートバイトの様に一定期間農業に従事してもらおう為の受け皿が田舎なので無いので、今後そのような人材派遣会社とつながる仕組み等あれば人の流れが変わると思います。就労ではないですが、在宅ワークの都市部の方が長期滞在中にお試しで田舎暮らしできる空き家もニーズはあると思います。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・今、世の中は子育て支援をどう進めて少子化を解消するか、ということが重視されています。それが大事なことであるとは思いますが。しかし、親として最低限の義務だといえる部分にまで支援しすぎるのはどうかと考えてしまうことと思います。それによって何もかも行政に頼る、あるいは誰かのせい、と考えてしまうことにならないかと思うからです。単純に経済面に補助をしていくのではなく、子どものためにがんばれるような手立てがあるとよいと思います。一方で、将来に対する手だては必要だけれど、現状、高齢者がたくさんなのだから、今の町の人たちが幸せに生きていけるような町にすることも大切だと思います。漫画とか「積極的な活性化」をしていく部分と、今あるもの、自然とか農業とか、コミュニティとかを守っていく「かわらないもの」による安心できる部分とがないと、持続可能な街になっていかないんじゃないかと…。役場にはあまり行ったことはないし、業務をされてる様子もわかりませんが、役場こそ「働き方改革」をして、ゆとりをもって住みやすい町づくりに取り組まれるようにすることも必要なのではと思ったりもします。たとえば、地域おこし協力隊の方々は、ある意味、枠にははまらず活動されていて、楽しそうに見えます。外から入って来られているので、客観的に見た「湯前町のこのアンケートは、きっと、どんな町をめざすのか「目標」「具体的なイメージ」まちづくりのために行われるのでしょうか。どんな目標・イメージができあがるにしろ、内外に広く周知してもらって、誰に聞いても「〇〇〇な町を目指している」と答えることができるように、はっきりあげて同じ方向を向く人が一人でも多くなるようにすることもとても大事だと思います。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・現状どうすることも出来ないので、多分無理でしょう</li> </ul>



<ul style="list-style-type: none"> <li>・単身向けの住宅があまりに無さすぎて、湯前町で新たな生活を送ろうと考えていても、まずつまづく。空き家も年数が経ち過ぎており、若い世代には可哀相である。空き家のリフォームを念頭に湯前町に移住、引越しをするのは現実的ではないので、アパートを建てても良いと考える。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・グリーンパレスの芝生のある広場を子ども達が喜びそうなアクティビティを作ればいいのでは…と思っています。「ゾーピング」というらしいです。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・農業振興。（食糧の自給率の高めること、放棄農地をなくす取り組み）</li> <li>・林業振興。（災害防止のためにも、山林の手入れは必要）</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・湯前町には魅力的なコンテンツがたくさん存在すると考えます。例えば、おっばい祭りもその一つです。しかし、潮神社は整備が行き届いていない印象を受けます。良いプロモーションを行っても、訪れた人ががっかりすることのないよう、整備に力を入れるべきだと感じました。また、働き手不足や雇用の厳しさについても認識しています。</li> <li>・50歳以上の方が多く働いていることが想像されます。しかし、この年代になると働きたいという気持ちがあっても、年金の調整などの理由で僅かな時間しか働けないというケースもあります。働き手と雇用側の両方にとって好循環となる新しい雇用の仕組みが必要だと思えます。人口減少が進む中で、効果的な雇用形態の創出が求められています。</li> <li>・移住者支援に関しても考慮すべきです。移住者と雇用者がマッチングできる仕組みや、移住できる場所の提供や支援など、移住を希望する人々へのサポートが必要です。移住者を支援する取り組みがあれば、湯前町への移住意欲が高まり、雇用も潤い、人々も新しいチャレンジができる環境になり、町の活性化につながるのではないかと考えます。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・山を利用した、アスレチックパークなど、遊び場があれば、観光にも役立つ。</li> <li>・グリーンパレスだけではなく、キャンプ場の開設など、土地を利用した観光スポットを増やす。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・湯前町を変えるなら、議員任期をあまり長くしない方が良いのでは。新しい風をどんどん入れていくべきだと思う。議員数も今のままでいいと言われるが、多いと思う。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・選挙で選ぶ首長・10年以上の議員を3選禁止に・女性議員の増加・地元の人材活用</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・球磨地域の交通の便が悪い為に会社を誘致しても続かないのではないかと思います。</li> <li>・企業をもってくる。それができなければ湯前町で作る。町民に1口1万円を出資をつのる。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・農業者に対する町助成金、補助金のあり方について。湯前町の農業就労者の年齢は60才以上が全体の70%超であるにもかかわらず、町助成金補助金は60才未満の農業者と限定されています。勿論、若者の農業後継者に対する、助成、補助は必要と思うが、60才以上でも意欲を持って農業に従事されている方がいると思います、そういうひとには、助成金補助金の交付を考えてみてはどうでしょうか。そうすれば、耕作放棄地の問題、後継者不足の問題も少しは緩和されるのではと思います。勿論、助成金補助金の関係は、国や県の方針もあると思いますが、湯前町の指針を持って、取り組んでもらえればと思います。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・無駄な出費が多すぎる（駅前、整備）・空家対策をしっかりと・老朽化した事業（水道、道路）の管理・インターネットの機械（湯前町用）はどうなるのか。ゴミに出すのか？産業廃棄物で処分するのか？・町の中心に核になる施設がない。（湯楽里の物品販売、町の出張所、健康相談所、老人の休憩所メンタルヘルスセンター）施設場所がバラバラで探しにくい・補助事業が多すぎる。町民がわかりやすく、簡易明瞭に説明を。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・湯前町で生まれた子供達が、この土地からはなれて、将来帰ってくることもできない状態です。ここで良い職業が確保できたら安心して帰ってこられると思います。球磨郡に働く場所となる産業を誘致して下さい。球磨盆地は、もぬけのからになりますよ。</li> </ul>

<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路脇の円柱形の石に何度も車をぶつけそうになるので、可能なら早く撤去してほしい。以前、円柱の石にぶつかって、のりあげ、横転されている車を見かけた。このような事故も少なくないようなのになぜ撤去しないのかわからない。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の皆さんは、町内の地形や環境、状態などを把握されているのでしょうか。地区名とか。町外から採用されている方も多みたいですが。ほとんど事務所に閉じこもっておられるように思います。事業課の方々にさえも、地域の状況を知ることによって防災、災害対策に繋がるのではないのでしょうか。コロナでイベントなどができなかった時こそ、湯前町のことを勉強する時間があったのではないのでしょうか。もっと職員の方には地域にとけ込んでほしいです。</li> <li>・まちづくりは中心部だけではないと思います。税金を投入して整備されていますが、山間部も、整備でなくても、せめて維持管理はすべきだと思います。最近では維持管理すらされていないところもあります。山間部に住まわれている方々をどう思われているのでしょうか。納税されていると思いますが。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「高齢者ばかりで町道の草刈りができない」前は人もいたので草刈りもしていたが今は人数も少なくなり出来ないのも、もっと力を入れてほしい。道路もデコボコです。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路の整備をする必要があり、人と人とのつながりが少ないと思う。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・問10にも書きましたが、都会はお金があるとほしい物食べ物等何でもありますが、都会にはない水、空気のきれいさ、美味しさがあり、人間生きていくのに一番大切なこと。ほしいものは何でも買えるし送ってもくる。金では買えないものが湯前にはあります。人間に大切なものがいっぱいある湯前をアピールして下さい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・町営住宅や民間住宅（空き家）の有効利用を促進してほしい。</li> <li>・商業施設の誘致も積極的に行って町外からの訪問客を増やした。役場・町議会・商工会との連携した話し合いの場を作り、町発展の為の協議をすべきである。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・宅地分譲を多く提供してほしい。（計画されてはいるようだが少ないようす）田畑の売地は多いが、宅地にするには色々な負担も多く（特に若者にとっては）永住のために家を建てようと思っても難しい。</li> <li>・役場の窓口業務を定期的に延長の日を設定してほしい。子育て家庭はもちろん、働いている側としては、8:30~17:15というのは無理な家庭が多い。他の市町村では延長されている日があり、助かると聞いた。（特に保険センターのほうは、対応して頂けるとありがたいです）</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・就農で帰ってきて、後継ぎで同じ作物をつくるなら、補償がない（少ない）。意味ない。一番最初が肝心なのに。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・湯前町は、人吉球磨内で高速から遠く、あんまり観光客など、人が訪れる機会が少ないので、「マンガフェスタ」以外にも人を呼び込める様なイベントか施設などを検討してもらえればと思います。私自身人吉から結婚して湯前に来ましたが、結婚するまで湯前に行くことなかったもので、少しでも人に来てもらえる様なことができればと思います。</li> <li>・ふるさと納税の商品開発や、農家さんとのタッグを組むなど良いと思います。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・活気ある町、お金をあまり使わないイベント、グリーンパレス芝生広場を利用したイベント。</li> <li>・根気強く、農産物作り、地産地消。工場 働く場、企業 ・認定農家以外でも兼業農家にも何かしら機械購入時等の補助。</li> <li>・災害時等、倒木した撤去費の補助金(地主)。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者福祉対策の充実。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・まちづくりアンケート調査は、ネット回答が可能にしてほしい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・企画観光課というものは何をされているのでしょうか。地域おこし協力隊の方も何をされているのでしょうか。役場職員の役割や活動がわからない。もう少し、観光や商業面に力を入れないと、町にくる人もいなくなってしまう。</li> </ul>

- ・子育て支援について、保育園の無償化は検討されないのか？いろいろな支援や選択肢が増えると若者も湯前で子育てをしようとする気持ちも増えるのではないかな。
- ・無記名なのに区長に渡せば誰かわかるものではないかな。
- ・林業活動は十分に行われていると思うので、違う分野の活性化が必要と思う。
- ・元チョヅルパチンコ跡地の活用はないのか。周りがもう少し活性化した方がいいのではないかな。（駅一帯の改善）。子供が遊ぶ場所がない。固定概念をすてて変化を取り入れ、町の活性化を進めないと、人口減少が進む一方ではないかと思います。地元の建設業だけでなく、ほかの地域も利用しては。
- ・いろいろな地区や水道工事などが多いが、適切に工事が進められているのかわからない。
- ・少子高齢化や住民の減少についての取組が不明なので、もう少し目に見える形で動いて欲しい。
- ・町の人口が減少する原因は働く場所がないことだと思います。企業の誘致ができないのであれば、農業・林業・自然を活かした『何か』＝『魅力あるもの』を考えないと思います。高齢者が元気なので、この人たちを活用する。
- ・仕事を探すのがむずかしかったです。また、買物に行こうと思っても店がないのが大変です。
- ・仕事の為、町内で過ごす事が少なく、顔見知りが少ないことを実感します。それでも、同じ町民として、安全な町で暮らしていけたらと思います。防犯対策や道路の安全性は、大人から子供まで共通の願いだと思います。役場通り、国道など、車のスピードが気になります。子猫も心配です。小学生、中学生、大人、園児などの絵や標語を募集したりして、優秀な作品を掲示する事で町民の関心を高める事が出来るのではないのでしょうか？町全体でまんがの町をアピールしていけたら楽しいと思います。
- ・結婚願望のある若者が結婚できるまでのサポートをぜひお願いしたいです。出会いの場の提供等です。出会いの場が全くなかったり少なかったりする。子供への支援はさらに充実していくようですが、その前の対策をぜひぜひお願いしたいです。
- ・働く企業、工場等ほしいです。地元になかなか仕事がなく、子供達も遠方に行ったきりで帰れません。むずかしいとは思いますがよろしくをお願いします。
- ・草木がしげり、道路にはみ出している所が多数あり、通行時、対向車とぶつかりそうになり、危険で、車もいたみます。ぜひ地主に声かけをお願いします。常時、自宅前の道路に車をとめている方がおられます。庭はあるようですが通学路にもなっているのが危ないと思います。
- ・町の景観と安全の問題について。歩道や道路脇の手入れは各地区のやり方に任せられてるそうですが、こまめに手入れされた地区とそうでない所の差が激しいと感じています。日頃、小中学生が登校時に、長くななめに倒れるように伸びた雑草を避け、歩道の外に出て車道を歩く様子をよく目にします。各地区の取決めで、住民が集まって草刈り、もしくは外注されているので、町として強い介入は難しいのかもしれませんが、安全上いかななものかと心配になることが多いです。見る限り、年に2～3度しか草刈りをされず、歩くスペースが1人分あるかどうかの歩道は、漫画フェスタやサイクリングレース等の観光促進の機会をも損ねると考えます。道路だけでなく、駅前のチョヅル跡地でアスファルトを貫通した長身の雑草たちの手入れがされないまま、漫画フェスタが開催された昨年はかなりショックを感じました。町有地ではないので、調整が難しい部分もあるかと思いますが、せつかく人を呼びこむのもったいないと残念でした。過疎化・高齢化と進み、これまで通りの運用では、景観の維持・向上と保全を行うのが難しい場面が増えているので、町として、予算を確保し、手入れに充てることをご検討いただきますようお願いいたします。（昨年の街灯の増設やLEDへの切替は大変感謝しております。ありがとうございました）
- ・人口減少が心配です。催しがあつて、行きたくても自力でいけない人が多いのではないかな。町の行事、イベント等には、シャトルバスとかボランティアによる送迎車とか、気兼ねなく乗れる交通手段があればよい。生き生き百才体操の、会場（公民館）まで自力で行けない人が多いのでは、そしてそのような人こそが、体操を必要としている人であるはず。

